

平成10年4月6日

関係各位

長崎県女子高校バスケットボール部
監督 山崎 純 男

平成10年度県下高校バスケットボール春季選手権大会参加について (案内)

このことについて、標記大会に下記要領で参加しますのでお知らせいたします。

記

- | | | | | | | | |
|---|-----|------------------|--------|--------------|--|------------------|--|
| 1 | 場 所 | 島原市 | | | | | |
| 2 | 期 間 | 4月18日(土)～20日(月) | | | | | |
| 3 | 組合せ | 別記 | | | | | |
| 4 | 参加者 | 監督 山崎 純 男 | | | | 長崎大学(長崎市) | |
| | | コーチ 山下 ゆりか(リリー) | 2年5組 | | | 梅香崎中学校(長崎市) | |
| | | マネージャー 梶原 添花(アド) | 2年3組 | | | 西有家中学校(南高来) | |
| | | 4 森崎 絵梨(ティア) | 3年4組 | 166cm | | 江平中学校(長崎市) | |
| | | 5 井澤 麻梨(リフ) | 3年2組 | 163cm | | 愛宕中学校(佐世保) | |
| | | 6 下田 文香(ルダ) | 3年8組 | 162cm | | 滑石中学校(長崎市) | |
| | | 7 佐仲 芙美(ポウ) | 3年3組 | 159cm | | 国見中学校(南高来) | |
| | | 8 高橋 彩(ラック) | 2年8組 | 163cm | | 一の宮中学校(熊本県) | |
| | | 9 三城 めぐみ(フィー) | 2年7組 | 171cm | | 一の宮中学校(熊本県) | |
| | | 10 本田 恵理香(デビ) | 2年8組 | 173cm | | 聖マリア学院(長崎市) | |
| | | 11 松田 いつか(きょう) | 2年7組 | 160cm | | 七次台中学校(千葉県) | |
| | | 12 飯笹 明日香(パン) | 2年7組 | 163cm | | 梅香崎中学校(長崎市) | |
| | | 13 志田 瞳(アイ) | 1年3組 | 170cm | | 式見中学校(長崎市) | |
| | | 14 野田 仁美(ラン) | 1年2組 | 158cm | | 小島中学校(長崎市) | |
| | | 15 高島 淳子(ユカ) | 1年5組 | 162cm | | 伊奈東中学校(茨城県) | |
| | | 16 成井 千夏(ユウ) | 1年2組 | 172cm | | 御所丘中学校(茨城県) | |
| | | 17 出口 美穂子(ロン) | 1年4組 | 160cm | | 愛宕中学校(佐世保) | |
| | | 18 宮原 千尋(チー) | 1年6組 | 172cm | | 愛宕中学校(佐世保) | |
| 5 | 宿 舎 | 須川観光ホテル | 西有家町須川 | 0957-82-3967 | | 監督携帯010-876-5918 | |

展 望

新入生が3月中旬から練習に参加してくれました。以来約2週間、上級生はコーチ役です。突貫工事で新入生にクレインズバスケットのノウハウを教え、3月下旬は他県のチームとの強化合宿。さらに4月に入ってすぐまた遠征合宿です。そして一息つく暇もなくこの春季大会。選手達は少し疲れぎみですが展望は開けてきました。というのはこの半月で、これまでの主力選手に加えて新入生6人全員をローテーションに組み入れながら戦えるメドがついたからです。

と、こう書けば気の早いクレインズファンは「不死鳥鶴鳴蘇る」とかなんとか言って騒ぎそうですがそこは何と言っても新入生、手直し箇所は山ほどあります。早とちりしないでください。弱点や手直し箇所はあるものの、公式戦を消化しながら上達していきだろろうという見通しがついたということです。そうすると、これまで力不足ながら主力選手としての重責を果たさなければならなかった新2年生の選手達が少し肩の荷を下ろしてのびのびやれるのではないかとも思っています。

ともかく、2ヶ月前の2月には『ケガをして渡りができずに置き去りにされた越冬鶴』という感じのチームでしたが、今では課題山積みには変わりありませんが『ケガも癒え、本隊が戻ってきて活気を取り戻した鶴軍団』という雰囲気になりました。

平成10年度 鶴鳴女子高校バスケットボール部 名簿 1998年04月17日作成

順	氏名	ニックネーム	身長	学年	出身地	出身校	備考
	山崎 純 男				長崎市	長崎大	監督22年目・まだまだ元気
	山崎 龜	ミヤー	23		長崎市	不明	なかなか利巧。
1	井澤 麻 梨	リ フ	163	3	佐世保	愛宕	スタメンガード。精神面の脆さを克服できるか？
2	佐 仲 芙 美	ボ ウ	159	3	南高来	国見	バックアップフォワード。シュート力あり。
3	森 崎 絵 梨	ティア	166	3	長崎市	江平	キャプテン。スタメンガード。精神面の成長期待
4	下 田 文 香	ル ダ	162	3	長崎市	滑石	バックアップガード。本能を理性が上回れるか？
5	梶 原 添 花	ア ド	158	2	南高来	西有家	マネージャー
6	永 野 美 穂	ラ オ	155	2	長崎市	淵	バックアップフォワード。理解力あり。身長不足
7	宮 原 由 美	サ チ	158	2	南松浦	若松	バックアップフォワード。理解力をつけよう
8	松 本 優 美	ホーク	150	2	北松浦	鷹島	バックアップフォワード。器用。
9	山 下 ゆりか	リリイ	163	2	長崎市	梅香崎	マネージャー
10	飯 笹 明日香	バ ン	163	2	長崎市	梅香崎	バックアップフォワード。駿足
11	田 中 愛	ア サ	158	2	長崎市	土井首	バックアップフォワード。技術より場面観察が先
12	浜 崎 愛	キ キ	157	2	長崎市	大浦	バックアップフォワード。テクニシャン
13	平 野 未 希	ホープ	165	2	長崎市	横尾	バックアップフォワード。理解力・分析力が課題
14	松 田 いつか	きょう	160	2	千葉県	七次台	バックアップフォワード。観察力が課題
15	三 城 めぐみ	フィー	171	2	熊本県	一の宮	バックアップセンター。体力をつけよう
16	高 橋 彩	ラック	163	2	熊本県	一の宮	バックアップフォワード。蝸牛症候群を脱出だ！
17	本 田 恵理香	デ ビ	173	2	長崎市	聖マリア	バックアップセンター。場面理解が課題
18	山 口 友 美	リ バ	164	2	長崎市	三川	バックアップフォワード。あわてるな！
19	成 井 千 夏	ユ ウ	172	1	茨城県	御所丘	スタメンセンター。シュートは申し分なし
20	野 田 仁 美	ラ ン	158	1	長崎市	小島	スタメンガード。半年のブランク挽回に必死
21	志 田 瞳	ア イ	171	1	長崎市	式見	スタメンフォワード。センターからコンバート
22	出 口 美穂子	ロ ン	160	1	佐世保	愛宕	バックアップガード。集中力が課題
23	高 島 淳 子	ユ カ	162	1	茨城県	伊奈東	スタメンガード。判断力抜群
24	宮 原 千 尋	チ ー	172	1	佐世保	愛宕	バックアップセンター。まずは貧血を治そう
25	小 出 美 里	ゲ イ	169	1	南松浦	嵯峨島	バックアップフォワード
26	高 橋 悠 実	リッチ	155	1	長崎市	淵	バックアップガード
27	安 藤 翔 子	コ ロ	155	1	長崎市	淵	マネージャー
28	久 保 真 美	ボ ン	157	1	長崎市	三川	バックアップガード
29	溝 口 美 香	キ リ	161	1	西彼杵	時津	バックアップガード
30	内 山 文 子	マ イ	150	1	長崎市	江平	バックアップガード

平成10年4月21日

関係各位

静岡県長崎女子高校バスケットボール部
監督 山崎 純男

平成10年度県下高校バスケットボール春季選手権大会結果報告

このことについて、下記のとおり報告いたします。

記

- 1 場所・期日・試合結果は別記
- 2 出場者 *印はスターター 数字は出場時間(分)

#	氏名	不戦勝	1回戦	2回戦	3回戦	準決勝	決勝戦	備考
4	森崎 絵梨		* 39	* 28	* 29	* 39		
5	井澤 麻梨		* 20	* 22	* 25	* 34		
6	下田 文香		3	5	4	0		
7	佐仲 美美		0	0	0	0		
8	高橋 彩		* 20	16	13	* 18		
9	三城 めぐみ		* 11	4	0	0		
10	本田 恵理香		9	1	0	0		
11	松田 いつか		0	5	4	0		
12	飯笹 明日香		1	0	0	0		
13	志田 瞳		20	* 22	15	10		
14	野田 仁美		20	* 25	* 29	* 37		
15	高島 淳子		20	* 25	* 29	26		
16	成井 千夏		20	16	* 28	* 30		
17	出口 美穂子		* 16	14	12	3		
18	宮原 千尋		1	17	12	3		

3 感想

すみません。負けさせてしまいました。前半36対20。ほぼ勝負ありです。私は欲を出してできるだけ新生に実戦を体験させようと思い、ドラウト(得点が入らない状態)が何回も訪れましたが辛抱して新生を起用し続けました。練習では体験できない難しい局面をもうちょっとで切り抜けそうになる場面がしばしば出現します。またとないそんなチャンスを逃すのがもったいなくて夢中になっているうちに、点差を縮めた相手が息を吹き返してしまい、最後に抜き去られました。私の責任です。

今日から新生にもトレーニングメニューが加わり、体力強化をしながら5月の連休の岡山遠征で実戦を積み上げ、6月上旬の高校総体に臨みます。これはインターハイの予選ですから今回のような冒険はしません。石橋をたたいて渡ります。

試合の采配もさることながら大変なドジをやってしまいました。

返還しなければならぬ優勝旗を学校に忘れて出発したのです。事務に連絡したら、宮崎氏に代わって校長が電話に出られ、「私が決勝戦を応援に行くから届けますよ」と言われます。私は恐縮でしたがそのようお願いすることにしました。ところが準決勝で負けです。慌てて学校に電話したのですが、校長先生はもう出られた後。結局私は校長先生を優勝旗を届けるためだけに長崎⇄島原間を往復させたわけです。「ま、いろんなことがあるさ」と気軽におっしゃって、校長先生は優勝旗を渡すとすぐ帰られました。試合結果より私はそのことの方が悔やまれます。田中正明校長先生は県下の公立高校の校長を歴任され、この3月までは県立美術博物館長をしておられました。ところが退職され、この4月1日から新校長として赴任されたばかりです。新任の校長先生に私がお願いした最初の仕事がこんなこととは…。(娘姓ミマセンダク)

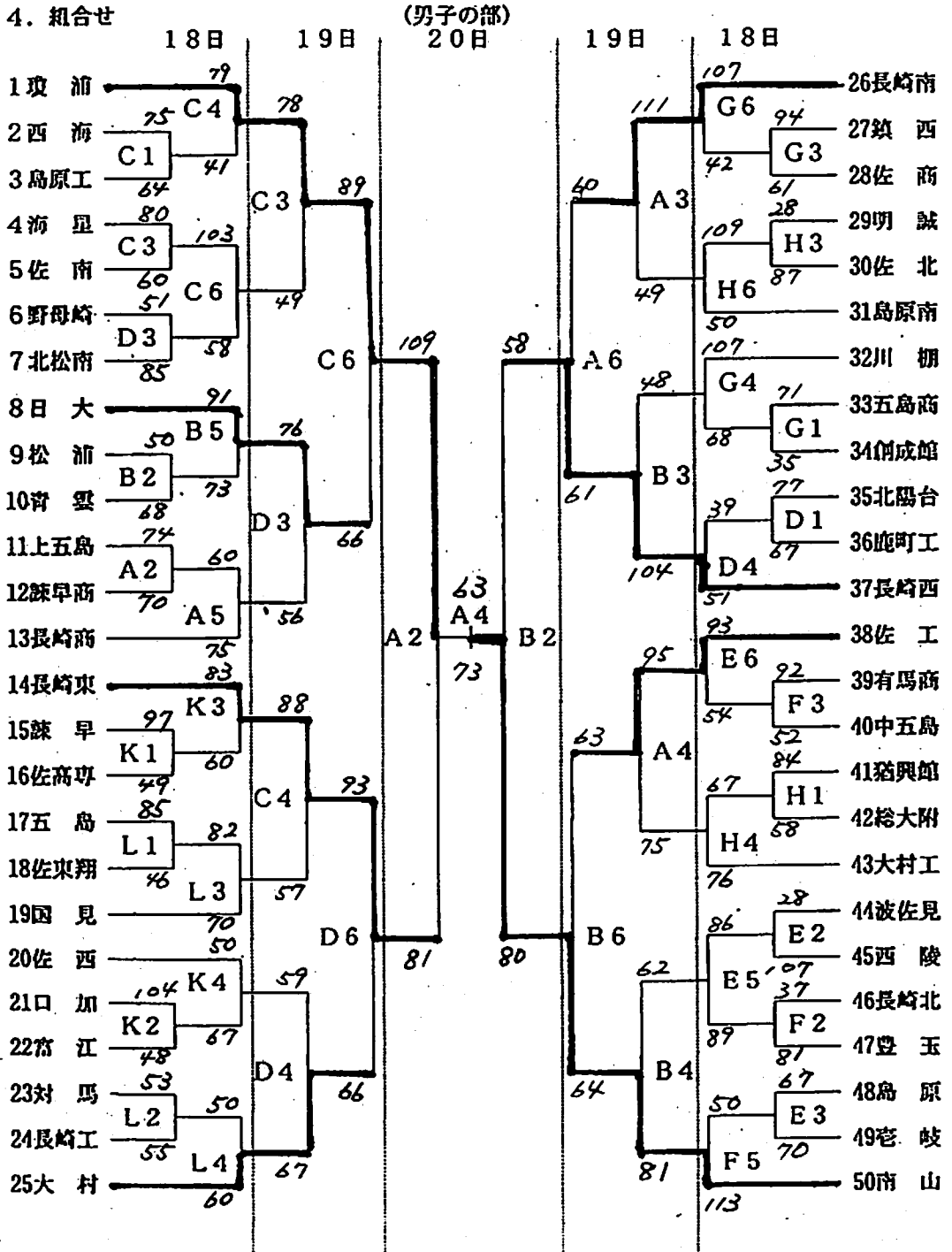
平成10年度 長崎県高等学校バスケットボール春季選手権大会 組合せ表

1. 期日 平成10年4月18日(土) 19日(日) 20日(月)

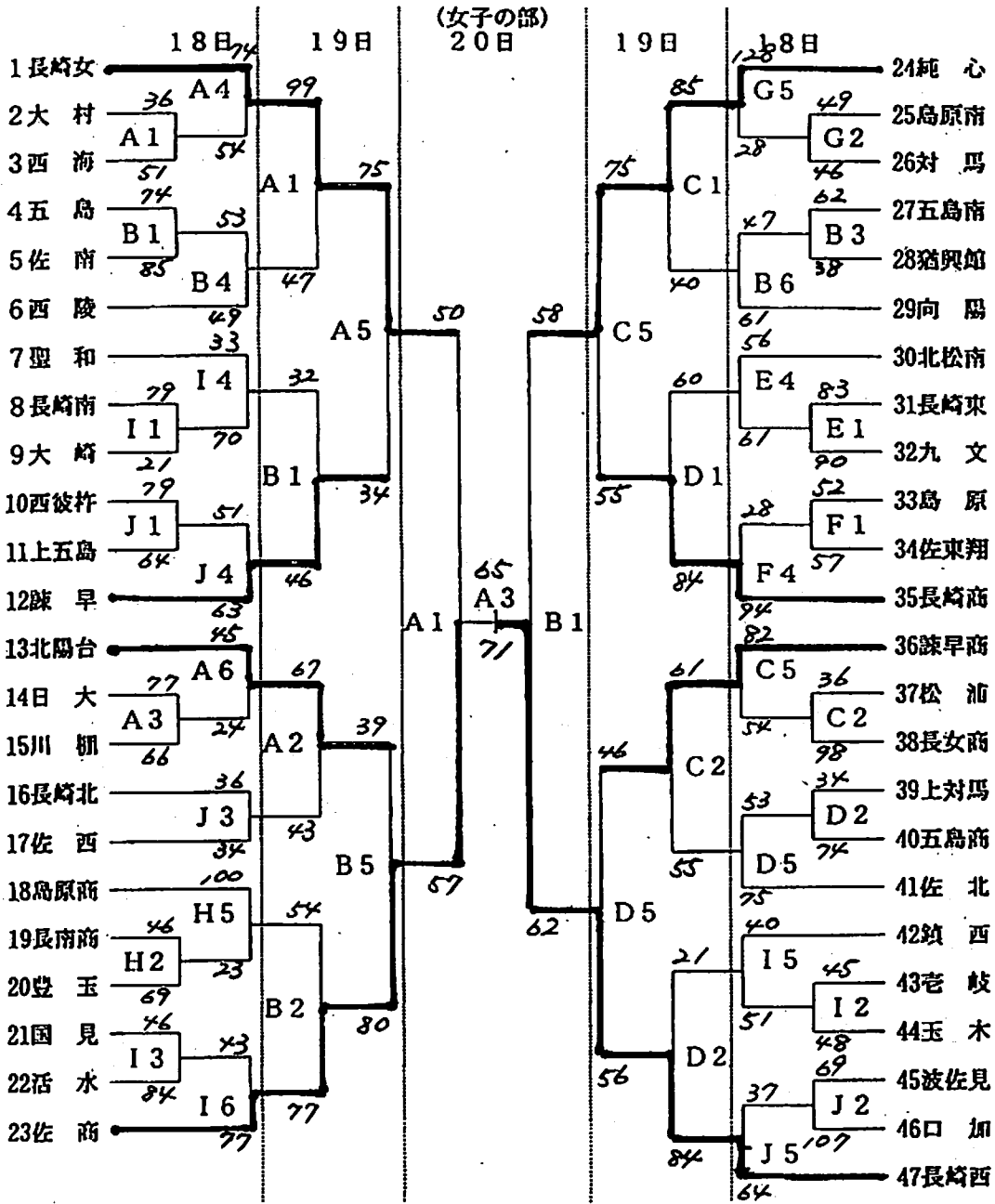
2. 時間 ① 9:30 ② 11:00 ③ 12:30
④ 14:00 ⑤ 15:30 ⑥ 17:00

3. 会場 A・B 深江町勤労者体育センター C・D 島原工業高校体育館
E・F 島原商業高校体育館 G・H 島原商業高校体育館
I・J 国見高校体育館 K・L 国見町勤労者体育センター

4. 組合せ



(女子の部)
20日



5. 注意事項

- ① 第一試合に提出したメンバーを正式エントリーとする
- ② ベンチは、番号の若い方のチームがオフィシャル席に向かって右側とする。
- ③ ユニフォームは、番号の若いチームが原則として淡色とする。
- ④ オフィシャルは、2試合目より勝ちチームで行う。
- ⑤ 18日(土)の午前中は、各会場投票が行われているので、迷惑をかけないように注意すること。
なお、車の乗り入れはできる限り遠慮願います。
- ⑥ シューズは2足準備し、内と外を区別して使用すること。
- ⑦ ゴミは各チームで必ず持ち帰ること。

H10.4.20 県下春季準決勝 鶴鳴 50 (36 + 14 : 20 + 37) 57 佐商 lotus123 2.5J

鶴鳴	氏名	学年	身長	得点	反則	時間	野数	野成	野率	3数	3成	3率	自数	自ポ	自成	自率	Oリハ	Dリハ	STL	T O	B S	7シスト
前	④ 森崎	3年	166	3	0	19	1	0	0%	2	1	50%	0	0	0	*	1	7	3	1	2	2
	⑤ 井澤	3年	163	5	0	17	1	1	100%	2	1	50%	0	0	0	*	0	1	2	1	0	1
	⑧ 高橋	2年	163	2	0	14	2	1	50%	1	0	0%	0	0	0	*	1	2	0	1	1	0
	13 志田	1年	171	2	0	3	2	1	50%	0	0	*	0	0	0	*	1	0	1	0	0	1
	⑭ 野田	1年	158	10	0	19	6	2	33%	7	2	29%	0	0	0	*	0	1	1	0	1	2
	15 高島	1年	163	4	0	8	3	2	67%	1	0	0%	0	0	0	*	0	1	1	0	1	1
	⑯ 成井	1年	172	10	0	17	8	5	63%	0	0	*	0	0	0	*	2	5	2	0	0	0
	17 出口	1年	160	0	0	3	1	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
半後	18 宮原	1年	171	0	0	0	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
	④ 森崎	3年	166	5	1	20	5	2	40%	0	0	*	0	1	1	100%	2	5	2	0	2	1
	⑤ 井澤	3年	163	2	0	17	2	1	50%	2	0	0%	0	0	0	*	2	1	2	0	0	1
	8 高橋	2年	163	0	0	4	1	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
	⑬ 志田	1年	171	4	2	7	4	2	50%	0	0	*	0	0	0	*	2	0	1	0	0	0
	⑭ 野田	1年	158	3	2	18	8	0	0%	6	1	17%	0	0	0	*	1	0	0	0	1	1
	⑮ 高島	1年	163	0	0	18	3	0	0%	2	0	0%	0	0	0	*	1	0	0	1	0	1
	16 成井	1年	172	0	1	13	2	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	1	5	0	2	3	0
	17 出口	1年	160	0	0	0	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
半	18 宮原	1年	171	0	0	3	1	0	0%	1	0	0%	0	0	0	*	1	1	0	0	0	0
集	前半合計			36	0	100	24	12	50%	13	4	31%	0	0	0	*	5	18	10	3	5	7
	後半合計			14	6	100	26	5	19%	11	1	9%	0	1	1	100%	11	13	5	3	6	4
計	鶴鳴前・後半合計			50	6	200	50	17	34%	24	5	21%	0	1	1	100%	16	31	15	6	11	11
	他のデータ前半→	POSS 44		PPP 0.82						TRO 0	TRD 1	FTR 0	24%	60%	19%	7%	13%					
	他のデータ後半→	POSS 47		PPP 0.30						TRO 1	TRD 1	FTR 0	35%	48%	10%	6%	15%					
	他のデータ合計→	POSS 91		PPP 0.55						TRO 1	TRD 2	FTR 0	31%	54%	15%	7%	14%					
佐商	氏名	学年	身長	得点	反則	時間	野数	野成	野率	3数	3成	3率	自数	自ポ	自成	自率	Oリハ	Dリハ	STL	T O	B S	7シスト
前	④ 桑江	3年	168	2	0	20	13	1	8%	1	0	0%	0	0	0	*	4	6	1	0	0	0
	⑤ 西原	3年	155	2	0	16	2	1	50%	2	0	0%	0	0	0	*	0	2	1	1	0	0
	⑥ 松尾	3年	163	2	0	20	7	1	14%	0	0	*	0	0	0	*	1	1	1	1	0	0
	⑦ 高増	3年	170	2	0	20	5	1	20%	0	0	*	0	0	0	*	1	2	0	1	0	0
	⑧ 渡辺	3年	168	10	0	20	9	5	56%	0	0	*	0	0	0	*	3	2	0	0	0	0
半後	17 中村	1年	162	2	1	4	1	1	100%	0	0	*	0	0	0	*	0	1	1	0	0	0
	④ 桑江	3年	168	6	1	20	8	3	38%	2	0	0%	0	0	0	*	1	4	1	0	3	0
	⑤ 西原	3年	155	10	1	20	3	2	67%	5	2	40%	0	0	0	*	0	3	4	0	0	1
	⑥ 松尾	3年	163	11	0	20	7	4	57%	4	1	25%	0	0	0	*	2	1	1	1	0	1
	⑦ 高増	3年	170	8	0	20	7	2	29%	0	0	*	6	0	4	67%	1	5	0	1	0	1
	⑧ 渡辺	3年	168	2	0	20	3	0	0%	0	0	*	2	0	2	100%	3	3	1	0	1	0
半	17 中村	1年	162	0	0	0	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
集	前半合計			20	1	100	37	10	27%	3	0	0%	0	0	0	*	11	16	4	3	0	0
	後半合計			37	2	100	28	11	39%	11	3	27%	8	0	6	75%	9	17	7	2	4	3
計	佐商前・後半合計			57	3	200	65	21	32%	14	3	21%	8	0	6	75%	20	33	11	5	4	3
	他のデータ前半→	POSS 53		PPP 0.38						TRO 2	TRD 2	FTR 0	37%	76%	9%	6%	0%					
	他のデータ後半→	POSS 50		PPP 0.74						TRO 2	TRD 1	FTR 2	33%	55%	15%	4%	11%					
	他のデータ合計→	POSS 103		PPP 0.55						TRO 4	TRD 3	FTR 2	35%	63%	12%	5%	5%					

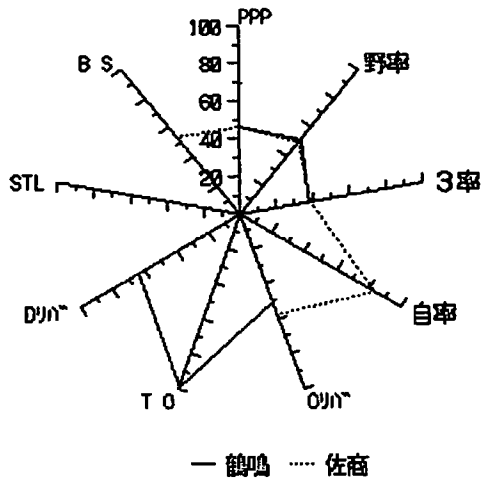
*POSS=攻撃回数 *TRO=チームリハ'ウント'OFF *STL=スティール(相手の凡ミスはSTLに入れない) *O印番号はスタメン
 *PPP=対POSS得点率 *TRD=チームリハ'ウント'DEF *T O=ターンオーバー(味方のオフェンス凡ミス フォールとヘルドボール)
 *B S=ブロックショット *FTR=フリーローリハ'ウント' *自ポ=オ'ナスリースロー(スリーショットの3投目も含む)

レーダーグラフ用の指数算出表(表1) 野率=65%で100, 3率=55%で100, 自率=90%で100

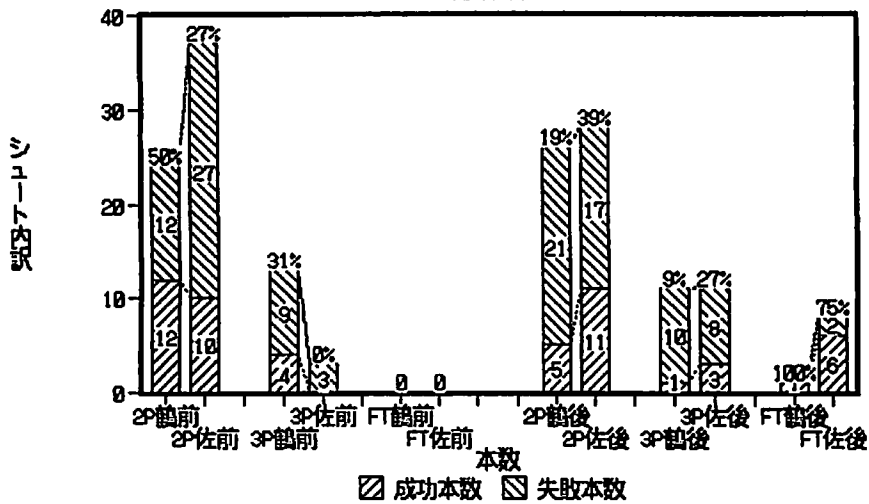
#	PPP	野率	3率	自率	Oリハ	T O	Dリハ	STL	B S	Oリハ'=60%で100, Dリハ'=85%で100, BS=10%で100
鶴鳴合計	46	52	38	111	51	99	64	146	139	STL=10%で100, T O=6%で100 50%で0
佐商合計	46	50	39	83	58	103	75	121	54	PPP=1.20以上で100 0.3以下で0

大丈夫。これから強くなりますよ。

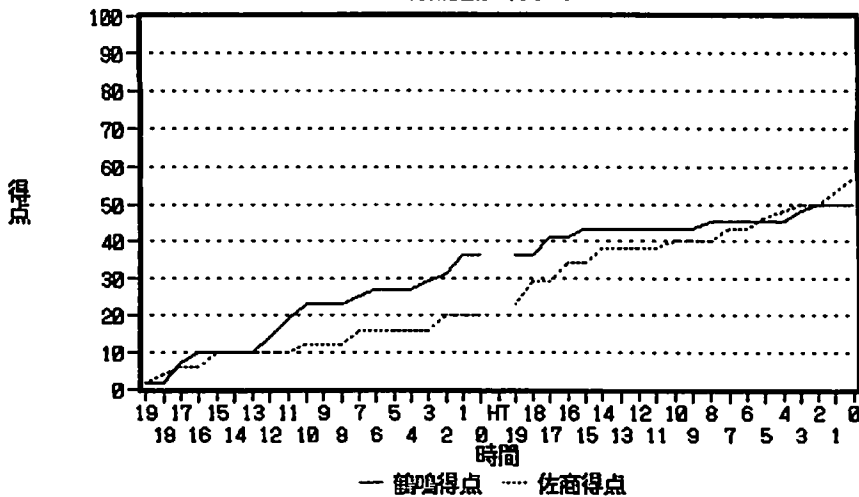
H10県下春季準決勝
レダチャート(表1)



H10県下春季準決勝
シュート比較(表2)



H10県下春季準決勝
得点推移(表3)



平成10年5月6日

関係各位

鶴鳴長崎女子高校バスケットボール部
監督 山崎 純 男

平成10年度岡山県高体連女子バスケットボール強化練習会結果報告

このことについて、下記のとおり報告いたします。

記

- 1 場 所 岡山市 岡山理科大加計記念体育館
- 2 期 日 5月3日・4日・5日
- 3 チーム 岡山 倉敷翠松(1位)・就実(2位)・東商業(3位)・倉敷古城池(4位)・理大付属(4位)
 県外 徳島城北(1位)・福井商業(2位)・長崎女子(3位)・宇部女子(2位)
 愛媛済美(3位)・広島市商(3位)・高知商業(3位)
 特別 徳島成年(一条・久保田・原田等、元全日本選手がずらり)

4 出場者 *印はスターター 数字は出場時間(分)

#	氏名	背身長	出身	鶴城北	福井商	舩東商	理大付	鶴成年	福井商	鶴翠松	宇部女
4	森崎	3:166	江平	*30	*30	14	*18	*28	*15	*30	*6
5	井澤	3:163	愛宕	*10	*2	11	*13	1		19	23
6	下田	3:162	滑石			*19	20	*27	*15	*19	*23
7	高橋	2:163	一の宮	23	4	*17	13	10	9	10	18
8	三城	2:171	一の宮								2
9	松田	2:160	七次台								
10	志田	1:170	式見			*17	9	1			25
11	野田	1:158	小島	*30	*30	13	*18	*28	*11	*21	*12
12	高島	1:162	伊奈東	*27	*28	14	*17	*26	*10	*20	*9
13	成井	1:172	御所丘	*30	*30	13	*20	*29	*15	*30	*3
14	宮原	1:172	愛宕			*16	9				12
15	出口	1:160	愛宕		15	*16	13			1	21

5 試合 試合は全部15分ハーフ。福井商業との2戦目だけはハーフで終了。

- 1日目 第一試合 城北59(35+24)VS(18+10)28鶴鳴
 第二試合 鶴鳴53(27+26)VS(24+25)49福商
 第三試合 鶴鳴59(26+33)VS(20+15)35岡東
- 2日目 第一試合 鶴鳴64(35+29)VS(17+17)34理大
 第二試合 成年61(30+31)VS(21+21)42鶴鳴
 第三試合 鶴鳴 26VS25 福商 (ハーフのみ)
- 3日目 第一試合 翠松54(21+33)VS(23+27)50鶴鳴
 第二試合 鶴鳴65(26+39)VS(15+26)41宇部

6 感想 昨年のこの時期も招待されて岡山に行ってきました。3月、今年もお誘いを受けたのですが私は返事をしぶっていました。というのは、3月以降は新生にクレインズバスケットのノウハウを急いで教えなければならぬ事情があったからです。

練習試合というのは実に大切です。しかし、基礎固めをしないままの練習試合は単に体力を消耗させるだけで無駄です。だから私は返事をしぶりました。結果的に再三の要請に負けて参加させてもらうことになったのですが、今ではこちらから頭を下げをお願いすべきだったと思うくらいの成果があった遠征になったと思っています。お世話をしてくださった就実高校の佐原先生はじめ多くの関係者に心から感謝いたします。

さて、チームが強くなるためには技術強化や体力強化だけでは足りません。選手の間性そのものを高めなければ強化した体力も技術も大事な場面では使いこなせないのです。人間性が高とか低いという基準は何かというと、それは冷静沉着・勇猛邁進・決断実行など、人間が何かを成そうとする時の精神状態の事いうのだと私は思っています。

そのような精神を高めていくには、コート上だけではなく日常生活のあらゆる場面で起こる事柄に強い関心を持ち、それらを観察したり自分がとった行動の中から自分の心の中に「なるほど」を増やしていかなければなりません。

今回の遠征も、新米マネージャーを初参加させたことによるトラブルがいろいろと発生しました。それらのトラブルは決して新米マネージャーの責任ではなく、上級生の気配りが足りなかったこと以外の何物でもありません。私はそれらのトラブルをひとつひとつ取り挙げ、選手全員の心の中に返し、考えさせました。言われてみれば簡単で誰もがわかることですが、自ら気付くようになるまでにはこうして様々な体験を積み重ねていかなければなりません。私は今回の遠征では試合以外のことで選手の心の中に「なるほど」がたくさん取り込まれたという点において非常によかったと思っています。

心配していた試合内容ですが、負けた試合も勝った試合もそれぞれに収穫がありました。それは、私自身が「もう少し練習を積んでから…」と思っていた技術の内容が、試合を消化していく中で理解し、実行できた場面がたくさん出てきたことと、理屈抜きのすばらしいファイトで選手が戦ってくれた試合があったからです。

私が自分自身を反省させられたのが徳島成年との試合でした。この試合はすばらしい試合でした。ベテランの全日本選手たちを相手に後半は4点差までつめよるなど本当によく戦いました。私は「正しいバスケット、正しいバスケット」と、ほとんどそればかりを頭において新生を育成してきました。その視点は練習でもこのような対外試合でも同じです。ところが、この試合では単に若さをぶつけることだけに集中したのです。オリンピック選手に技術や戦術で太刀打ちできるわけがありません。試合は終始オールコートプレス。すると選手は大善戦。すばらしい結果を生み出してくれました。

しかし、時間が経つにつれて私は大切なことを忘れていたことに気付きました。それは正しい理論や技術も大切だがそれよりもっと大切なファイトすることだということです。「大切に育てよう」「急いで戦力にしなければ…」という思いが、「合理性」とか「能率」という考えを優先させ、最も原点である「闘う」精神をどこかに置いて私は選手を指導していたのです。これは私の欠点で、ずっと前にも同じようなことで反省した記憶があります。この遠征は、私にそれを気付かせてくれたという点においてほんとうに有り難い招待遠征でした。

高校総体まであと1ヶ月。入学時にはヘモグロビンが9・⁹しかなかった宮原の貧血も鉄剤投与の結果12・¹と正常値まで回復し、今のところ病人もケガ人もいません。あとは第三コーナーを回って直線コースを一気にゴールに駆け込むだけです。まだまだあの「風軍団」のような華麗な動きはできませんが、それに代わるはつらつとした若さあふれるプレーをみなさんに披露するつもりでいます。今年の高校総体は佐世保です。

<追伸>

その後、7/17~26アメリカ遠征します。

平成10年5月29日

関係各位

鶴鳴学園高等学校女子バスケットボール部
監督 山崎 純 男

平成10年度(第50回)県下高校総体バスケットボール競技大会参加について(案内)

このことについて、標記大会に下記要領で参加しますのでお知らせいたします。

記

- 1 場所 佐世保市
- 2 期間 6月6日(土)～9日(火)
- 3 組合せ 別記
- 4 参加者 監督 山崎 純 男 長崎大学(長崎市)
コーチ 佐仲 芙美(ボウ) 3年3組 159cm 国見中学校(南高来)
マネージャー 本田 恵理香(デビ) 2年8組 173cm 聖マリア学院(長崎市)
4 森崎 絵梨(ティア) 3年4組 166cm 江平中学校(長崎市)
5 井澤 麻梨(リフ) 3年2組 163cm 愛宕中学校(佐世保)
6 下田 文香(ルダ) 3年8組 162cm 滑石中学校(長崎市)
7 高橋 彩(ラック) 2年8組 163cm 一の宮中学校(熊本県)
8 三城 めぐみ(フィー) 2年7組 171cm 一の宮中学校(熊本県)
9 松田 いつか(きょう) 2年7組 160cm 七次台中学校(千葉県)
10 志田 瞳(アイ) 1年3組 170cm 式見中学校(長崎市)
11 野田 仁美(ラン) 1年2組 158cm 小島中学校(長崎市)
12 高島 淳子(ユカ) 1年5組 162cm 伊奈東中学校(茨城県)
13 成井 千夏(ユウ) 1年2組 172cm 御所丘中学校(茨城県)
14 宮原 千尋(チー) 1年6組 172cm 愛宕中学校(佐世保)
15 出口 美穂子(ロン) 1年4組 160cm 愛宕中学校(佐世保)
- 5 宿舍 通います 監督携帯010-876-5918
- 6 展望

3月中旬から5月中旬までの練習のメインテーマは、新入生にクレインズバスケットを如何して早く浸透させるかでした。だから、練習試合でも公式試合でも対外試合はすべて、またチーム内のスクリーメージにおいても試合形式の練習はすべて、新入生のプレイタイムを多くしてやるように配慮してきました。

新入生の中には確かにキラッと光るものを見せてくれる選手がいます。でもそれも現段階ではあくまで「可能性」の領域を越えるものではありません。私はその「可能性」を今度の総体までに「実力」の域まで引き上げようと思ってこれまでやってきましたが、それは無理でした。無理というのは伸びなかったという意味ではなく、それぞれに随分成長しましたが公式戦の重要な試合をまるまる1試合彼女等の成長に賭けてみるというには負担が重過ぎるという意味です。

このように、新入生は現段階ではあくまで「可能性」ですが2年生や3年生には「絶対」というものがあります。例えば、森崎や井澤は何と言っても全ての場面で3年間のキャリアを感じさせるものがありますし、下田のスピード、高橋のリバウンド力、三城のマンツーマンオフェンスをきっちり組み立てる場合のセンターとしての動き、松田のタイミングさえよければ必ず決めてくるスリーポイント、これらは試合の重要な場面では新入生の「可能性」よりはるかに信頼性があります。今度の総体ではこの「絶対」と「可能性」をうまく調合して戦います。決して4月の試合のような事はしません。これまで3回の四国の全国総体はすべて鶴鳴の歴史にいい意味で深く関わってきています。四国総体は私達にとってゲンのいい大会です。がんばります。

平成10年6月10日

関係各位

長崎県立長崎女子高校バスケットボール部
監督 山崎 純 男

平成10年度県下高校総体結果報告

このことについて、下記のとおり報告いたします。

記

- 1 場所・期日・試合結果は別記
- 2 出場者 *印はスターター 数字は出場時間(分)

#	氏名	島原商	長崎南	諫早商	長崎西	長崎商	純心	備考
4	森崎 絵梨	*:20	*:20	*:33	*:29	*:40	*:40	
5	井澤 麻梨	*:20	*:20	*:33	*:24	*:38	*:40	
6	下田 文香	*:20	*:20	*:19	21	*:21	*:28	
7	高橋 彩	*:20	*:20	*:21	*:30	*:32	*:40	
8	三城 めぐみ	*:18	*:17	*:16	15	0	10	
9	松田 いつか	20	20	7	4	2	0	
10	志田 瞳	9	7	3	0	*:12	*:3	
11	野田 仁美	20	20	19	*:10	23	8	
12	高島 淳子	20	20	21	12	12	10	
13	成井 千夏	13	16	21	*:25	20	21	
14	宮原 千尋							骨折欠場
15	出口 美穂子	20	20	7	10	0	0	

3 感想

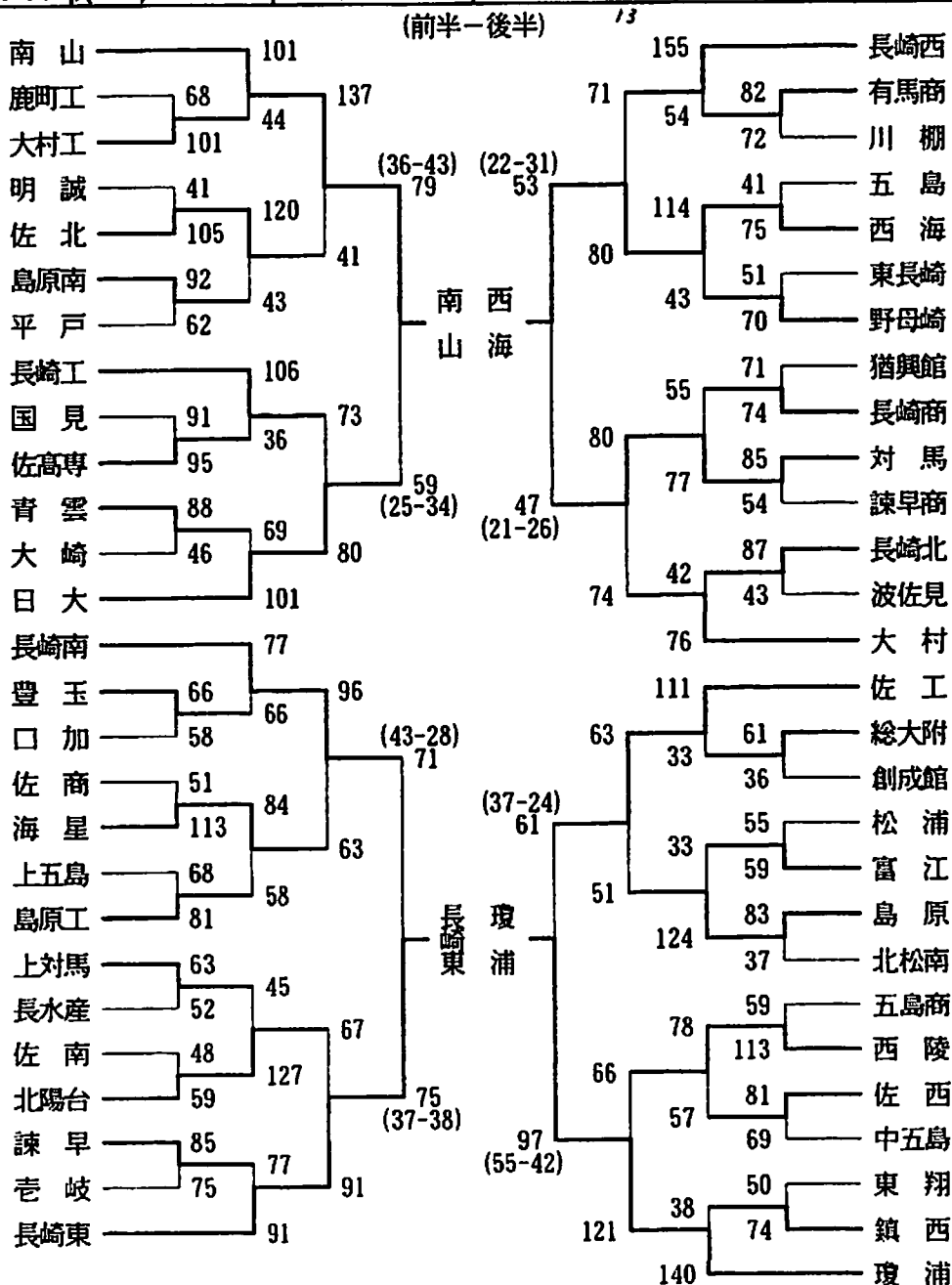
申し訳ありませんが、今回は多くを語りたくありません。すみません。
「…」

平成10年度 高総体バスケットボール競技 成績報告書

《男子》 優勝 瓊浦 第2位 南山 第3位 長崎東

(決勝リーグ)

	南山	瓊浦	西海	長崎東	勝点
南山		× 78 (40-38)	○ 55 (34-21)	○ 79 (36-43)	
瓊浦	○ 90 (41-49)		○ 103 (57-46)	○ 117 (57-60)	
西海	× 42 (22-20)	× 47 (23-24)		× 63 (24-34) 5	
長崎東	× 57 (24-33)	× 79 (27-52)	○ 71 (36-22)		



期 日 平成10年6月6日~9日

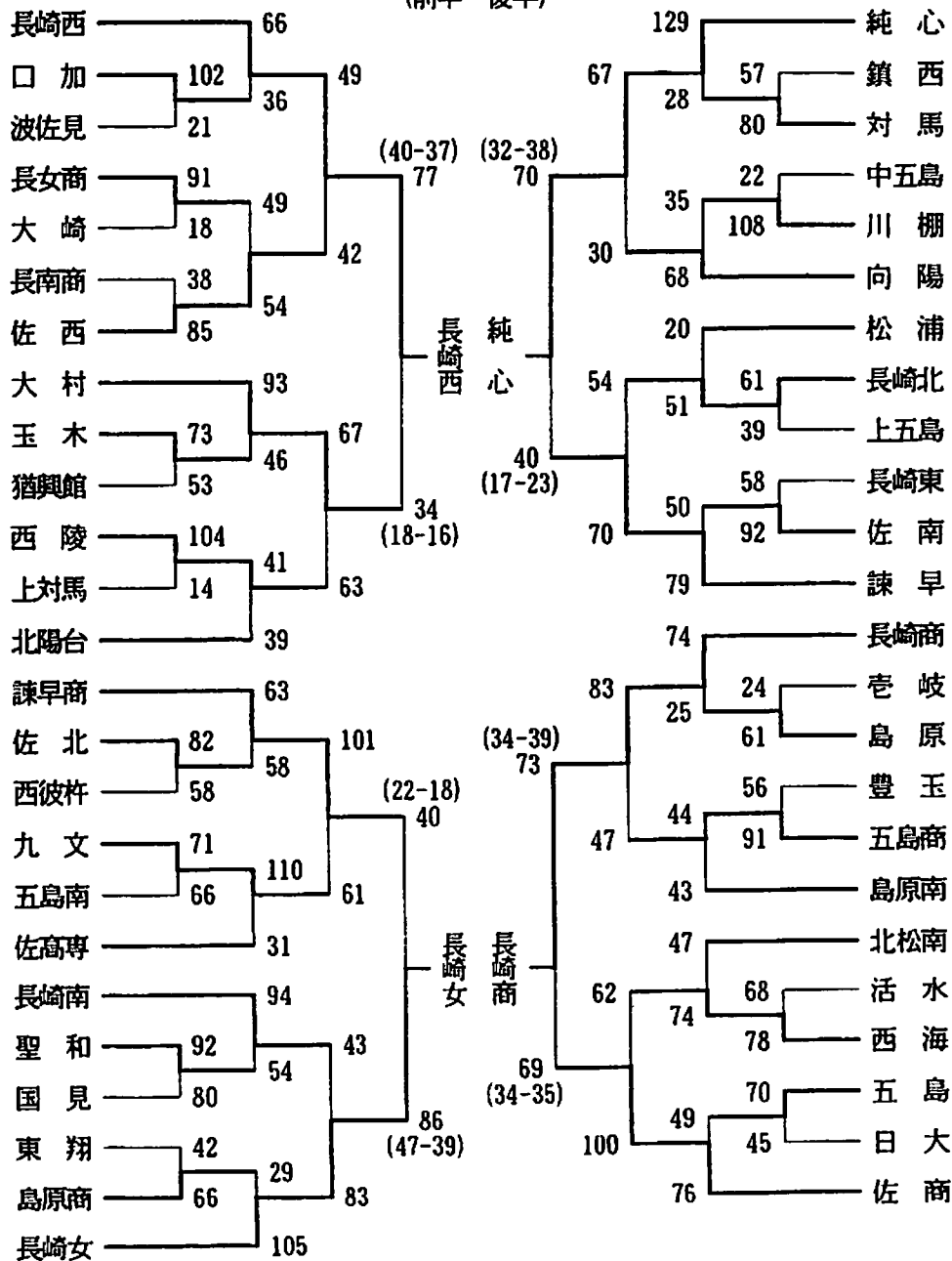
会 場 佐世保市体育文化館 他

《女子》 優勝 純心 第2位 長崎女 第3位 長崎商

(決勝リーグ)

	長崎西	長崎商	純心	長崎女	勝点
長崎西		○ 48 (15-33)	X 42 (18-24)	X 48 (26-22)	
長崎商	X 47 (27-20)		X 39 (25-14)	X 58 (29-29)	
純心	○ 75 (45-30)	○ 65 (29-36)		○ 78 (29-49)	
長崎女	○ 61 (39-22)	○ 65 (30-35)	X 68 (42-26)		

(前半-後半)



H10.6.8 県高総体リーグ 鶴鳴 65 (30 + 35 : 29 + 29) 58 長商 101us123 2.4J

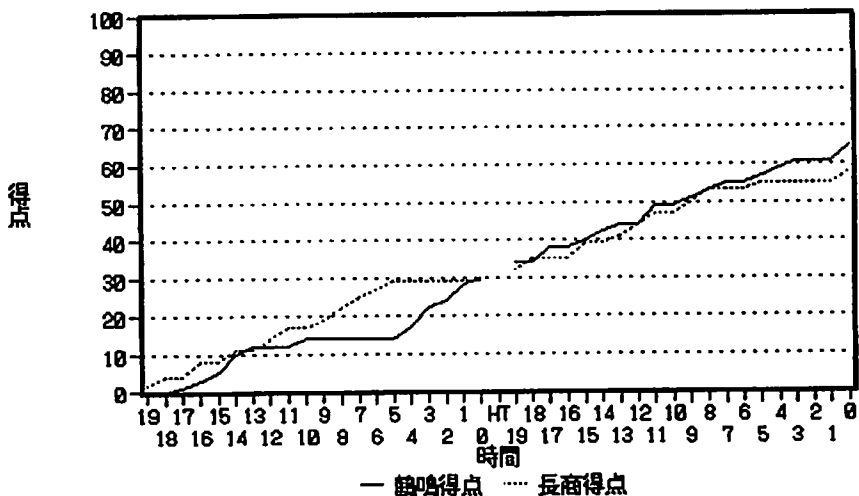
鶴鳴	氏名	学年	身長	得点	反則	時間	野数	野成	野率	3数	3成	3率	自数	自ボ	自成	自率	ORH	DRH	STL	T O	B S	アシスト	
前	④	森崎	3年	166	3	1	20	4	1	25%	2	0	0%	0	1	1	100%	0	4	3	0	0	1
	⑤	井澤	3年	163	8	0	18	7	2	29%	3	1	33%	2	0	1	50%	3	2	0	0	0	3
	⑥	下田	3年	162	5	1	9	3	1	33%	2	1	50%	0	0	0	*	1	1	0	0	0	0
	⑦	高橋	2年	163	2	0	13	3	1	33%	0	0	*	0	0	0	*	0	1	0	0	0	0
	⑧	松田	2年	160	0	0	0	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
	⑨	志田	1年	171	6	1	12	4	3	75%	0	0	*	0	0	0	*	1	2	0	1	1	0
	⑩	野田	1年	158	0	1	14	2	0	0%	1	0	0%	0	0	0	*	1	1	1	0	0	0
	⑪	高島	1年	163	2	0	6	3	1	33%	0	0	*	0	0	0	*	1	0	0	1	0	0
	⑫	成井	1年	172	4	0	8	5	2	40%	0	0	*	0	0	0	*	2	1	1	0	1	0
	⑬	森崎	3年	166	5	2	20	3	1	33%	3	1	33%	0	0	0	*	4	3	1	0	1	0
	⑭	井澤	3年	163	11	3	20	10	4	40%	3	1	33%	0	0	0	*	4	1	2	0	0	0
	⑮	下田	3年	162	2	2	12	3	1	33%	1	0	0%	0	0	0	*	0	1	2	0	0	0
⑯	高橋	2年	163	5	0	19	5	2	40%	1	0	0%	2	0	1	50%	3	0	1	1	0	0	
⑰	松田	2年	160	2	0	2	1	1	100%	2	0	0%	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0	
⑱	志田	1年	171	0	0	0	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0	
⑲	野田	1年	158	2	0	9	2	1	50%	1	0	0%	0	0	0	*	0	1	1	0	0	0	
⑳	高島	1年	163	2	1	6	1	0	0%	0	0	*	2	0	2	100%	2	0	0	1	0	1	
㉑	成井	1年	172	6	0	12	4	3	75%	0	0	*	0	0	0	*	1	2	0	0	1	0	
前	前半合計			30	4	100	31	11	35%	8	2	25%	2	1	2	67%	9	14	5	2	2	4	
後	後半合計			35	8	100	29	13	45%	11	2	18%	4	0	3	75%	16	9	7	2	2	1	
集	鶴鳴前・後半合計			65	12	200	60	24	40%	19	4	21%	6	1	5	71%	25	23	12	4	4	5	
計	他のデータ前半→	POSS 45		PPP 0.67			TRO 0	TRD 2	FTR 0	35%	78%	13%	4%	7%									
	他のデータ後半→	POSS 45		PPP 0.78			TRO 2	TRD 1	FTR 1	62%	69%	19%	4%	9%									
	他のデータ合計→	POSS 90		PPP 0.72			TRO 2	TRD 3	FTR 1	48%	74%	16%	4%	8%									
長商	氏名	学年	身長	得点	反則	時間	野数	野成	野率	3数	3成	3率	自数	自ボ	自成	自率	ORH	DRH	STL	T O	B S	アシスト	
前	④	本村	3年	157	10	2	18	5	2	40%	6	2	33%	0	0	0	*	0	4	1	0	0	
	⑤	船津	3年	164	0	1	19	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	6	0	0	0	
	⑥	村岡	2年	163	0	0	1	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	1	0	0	
	⑦	鶴田	2年	164	2	0	15	2	1	50%	0	0	*	0	0	0	*	2	1	0	0	0	
	⑧	門崎	2年	162	3	1	10	1	1	100%	4	0	0%	0	1	1	100%	0	0	0	2	0	0
	⑨	木下	1年	158	11	1	17	4	2	50%	2	2	100%	2	0	1	50%	0	1	1	0	0	0
	⑩	田嶋	1年	160	3	1	20	2	0	0%	3	1	33%	0	0	0	*	2	2	1	0	0	0
	⑪	本村	3年	157	14	1	18	2	1	50%	8	4	50%	0	0	0	*	0	1	0	1	0	0
	⑫	船津	3年	164	2	3	18	2	1	50%	0	0	*	0	0	0	*	0	1	0	1	0	0
	⑬	村岡	2年	163	0	1	4	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	1	0	0
	⑭	鶴田	2年	164	1	1	16	2	0	0%	0	0	*	2	0	1	50%	0	4	0	0	0	
	⑮	門崎	2年	162	0	0	7	1	0	0%	1	0	0%	0	0	0	*	0	0	0	2	0	0
⑯	木下	1年	158	6	1	20	0	0	*	3	2	67%	0	0	0	*	1	2	1	1	0	0	
⑰	田嶋	1年	160	6	1	17	1	1	100%	2	1	50%	0	1	1	100%	0	1	0	0	0	0	
前	前半合計			29	6	100	14	6	43%	15	5	33%	2	1	2	67%	7	14	3	3	0	0	
後	後半合計			29	8	100	8	3	38%	14	7	50%	2	1	2	67%	3	11	1	6	0	0	
集	長商前・後半合計			58	14	200	22	9	41%	29	12	41%	4	2	4	67%	10	25	4	9	0	0	
計	他のデータ前半→	POSS 38		PPP 0.76			TRO 3	TRD 0	FTR 0	39%	54%	7%	8%	0%									
	他のデータ後半→	POSS 36		PPP 0.81			TRO 2	TRD 2	FTR 1	23%	42%	2%	17%	0%									
	他のデータ合計→	POSS 74		PPP 0.78			TRO 5	TRD 2	FTR 1	32%	48%	4%	12%	0%									

*POSS=攻撃回数 *TRO=チームアウトOFF *STL=スティール(相手の凡ミスはSTLに入れない) *印番号はスクリーン
 *PPP=対POSS得点率 *TRD=チームアウトDEF *T O=ターンオーバー(味方のオフェンス凡ミス ファウルとヘルプボール)
 *B S=ブロックショット *FTR=フリースローカウント *自ボ=ボーナスフリースロー(スリーショットの3投目も含む)

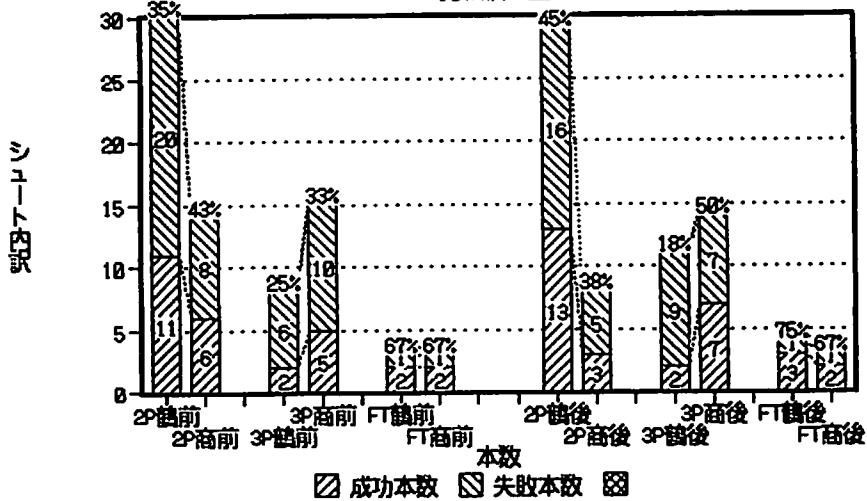
#	PPP	野率	3率	自率	ORH	T O	DRH	STL	B S	アシスト
鶴鳴合計	47	62	38	79	80	100	87	100	78	58
長商合計	54	63	75	74	54	86	57	44	0	58

野率=65%で100、3率=55%で100、自率=90%で100
 ORH=60%で100、DRH=85%で100、BS=対SHOTが10%で100
 STL=対POSSが10%で100、T O=対POSSが6%で100 50%で0
 PPP=1.20以上で100 0.3以下で0

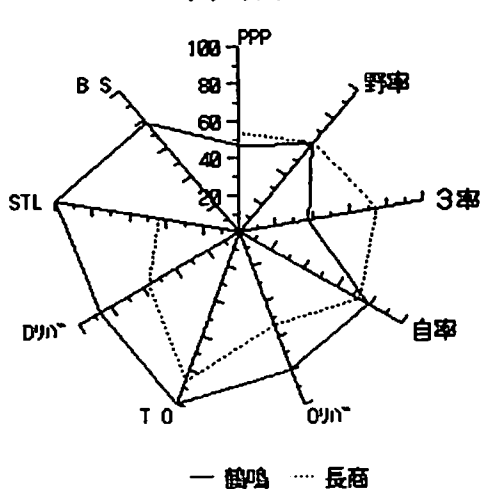
H10総体リーグ長商
得点推移



H10総体リーグ長商
シュート比較積み重ね棒



H10総体リーグ長商
レーダーチャート



H10.6.8 県高総体リーグ 鶴鳴 61 (39 + 22 : 26 + 22) 48 長西 lotus123 2.41

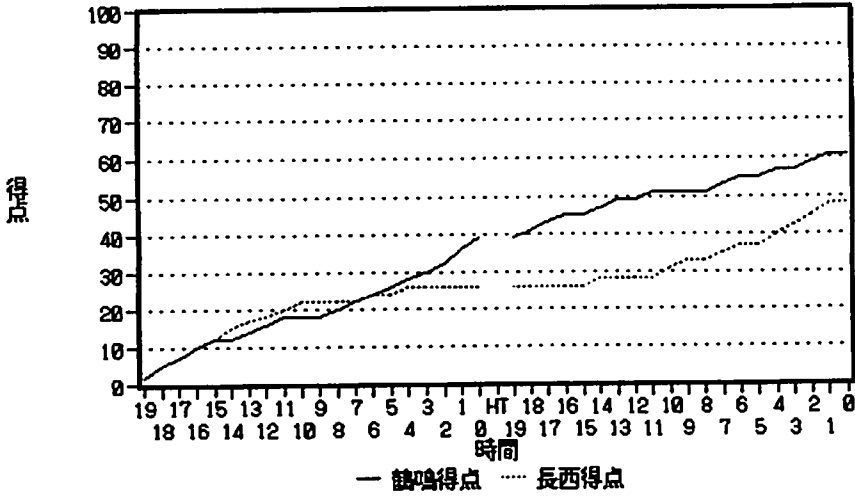
前	鶴鳴	氏名	学年	身長	得点	反則	時間	野数	野成	野率	3数	3成	3率	自数	自ボ	自成	自率	0JH	0JH'	STL	T O	B S	アシスト
前	④	森崎	3年	166	11	1	16	4	2	50%	3	1	33%	4	0	4	100%	1	0	3	0	0	0
前	⑤	井澤	3年	163	5	3	13	4	1	25%	2	0	0%	4	0	3	75%	1	3	0	1	0	2
前	6	下田	3年	162	4	1	11	4	2	50%	0	0	*	0	0	0	*	3	1	2	0	0	0
前	⑦	高橋	2年	163	9	0	17	5	4	80%	0	0	*	0	1	1	100%	1	0	1	0	0	0
前	8	三城	2年	171	0	1	2	1	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
前	9	松田	2年	160	0	0	0	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
前	⑩	野田	1年	158	6	1	19	8	3	38%	3	0	0%	0	0	0	*	0	1	2	0	0	1
前	12	高島	1年	162	0	0	2	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
前	⑬	成井	1年	172	4	2	18	4	2	50%	0	0	*	0	0	0	*	3	1	1	0	1	0
前	15	出口	1年	160	0	0	2	0	0	*	1	0	0%	0	0	0	*	1	0	0	0	0	0
後	④	森崎	3年	166	4	3	13	4	2	50%	1	0	0%	0	0	0	*	0	1	1	0	1	0
後	⑤	井澤	3年	163	4	1	11	6	2	33%	3	0	0%	0	0	0	*	1	1	2	1	0	1
後	⑥	下田	3年	162	0	0	10	3	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
後	⑦	高橋	2年	163	2	0	13	1	1	100%	0	0	*	0	0	0	*	1	1	0	1	0	1
後	⑧	三城	2年	171	2	1	13	1	1	100%	0	0	*	0	0	0	*	2	2	0	0	1	0
後	9	松田	2年	160	2	0	4	2	1	50%	2	0	0%	0	0	0	*	0	1	0	1	0	1
後	11	野田	1年	158	2	0	11	2	1	50%	2	0	0%	0	0	0	*	0	1	1	1	0	1
後	12	高島	1年	162	4	1	10	2	2	100%	0	0	*	0	0	0	*	1	0	1	1	0	1
後	13	成井	1年	172	0	1	7	1	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	0	1	1	0	0	0
後	15	出口	1年	160	2	0	8	2	1	50%	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	1	0	0
集	前	後半合計			39	9	100	30	14	47%	9	1	11%	8	1	8	89%	12	7	9	1	1	3
集	後	前半合計			22	7	100	24	11	46%	8	0	0%	0	0	0	*	10	12	6	6	2	5
集	鶴鳴	前・後半合計			61	16	200	54	25	46%	17	1	6%	8	1	8	89%	22	19	15	7	3	8
計	他	のデータ前半	→	POSS	45			PPP	0.87				TRO	2	TRD	1	FTR	1	48%	41%	20%	2%	4%
計	他	のデータ後半	→	POSS	40			PPP	0.55				TRO	5	TRD	4	FTR	0	48%	57%	15%	15%	7%
計	他	のデータ合計	→	POSS	85			PPP	0.72				TRO	7	TRD	5	FTR	1	48%	50%	18%	8%	5%
前	長西	氏名	学年	身長	得点	反則	時間	野数	野成	野率	3数	3成	3率	自数	自ボ	自成	自率	0JH	0JH'	STL	T O	B S	アシスト
前	④	梅木	3年	165	5	2	16	5	1	20%	2	1	50%	0	0	0	*	1	3	0	1	0	0
前	⑤	中島	3年	168	6	1	18	4	1	25%	1	1	100%	2	0	1	50%	0	4	1	5	0	1
前	⑥	大瀬	3年	165	4	0	17	4	1	25%	0	0	*	2	0	2	100%	2	2	0	0	0	0
前	7	芝田	3年	165	0	0	0	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
前	8	山本	3年	154	0	0	0	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
前	⑩	野田	2年	160	2	2	16	3	1	33%	1	0	0%	0	0	0	*	1	0	0	0	0	0
前	⑪	中村	2年	173	9	0	18	4	4	100%	0	0	*	0	1	1	100%	2	4	0	1	0	0
前	12	草野	2年	161	0	1	4	1	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
前	13	相川	2年	162	0	1	9	0	0	*	1	0	0%	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
後	14	小	2年	164	0	1	2	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	1	0	0
後	④	梅木	3年	165	8	0	11	1	1	100%	7	2	29%	0	0	0	*	0	4	0	0	0	0
後	⑤	中島	3年	168	5	1	19	3	1	33%	4	1	25%	0	0	0	*	0	3	1	1	0	0
後	⑥	大瀬	3年	165	0	1	17	3	0	0%	0	0	*	2	0	0	0%	2	0	0	0	0	0
後	7	芝田	3年	165	0	1	3	1	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
後	8	山本	3年	154	0	0	8	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
後	⑩	野田	2年	160	2	2	17	2	1	50%	0	0	*	0	0	0	*	1	1	1	1	0	0
後	⑪	中村	2年	173	2	2	17	6	1	17%	0	0	*	0	0	0	*	2	2	0	1	0	0
後	12	草野	2年	161	0	0	3	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
後	13	相川	2年	162	3	0	2	0	0	*	1	1	100%	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
集	前	後半合計			26	8	100	21	8	38%	5	2	40%	4	1	4	80%	10	13	1	8	0	1
集	後	前半合計			22	7	100	17	5	29%	12	4	33%	2	0	0	0%	8	12	2	3	0	0
集	長西	前・後半合計			48	15	200	38	13	34%	17	6	35%	6	1	4	57%	18	25	3	11	0	1
計	他	のデータ前半	→	POSS	45			PPP	0.58				TRO	4	TRD	0	FTR	1	59%	52%	2%	18%	0%
計	他	のデータ後半	→	POSS	39			PPP	0.56				TRO	3	TRD	2	FTR	1	38%	57%	5%	8%	0%
計	他	のデータ合計	→	POSS	84			PPP	0.57				TRO	7	TRD	2	FTR	2	47%	54%	4%	13%	0%

*POSS=攻撃回数 *TRO=チームリハ'ント OFF *STL=スティール(相手の凡ミスはSTLに入れない) *○印番号はスタメン
 *PPP=対POSS得点率 *TRD=チームリハ'ント DEF *T O=ターンオーバー(味方のオフェンス凡ミス ファウルとヘルドボール)
 *B S=ブロックショット *FTR=フリースローリハ'ント *自ボ=ボール+スリーシュート(スリーシュートの3投目も含む)

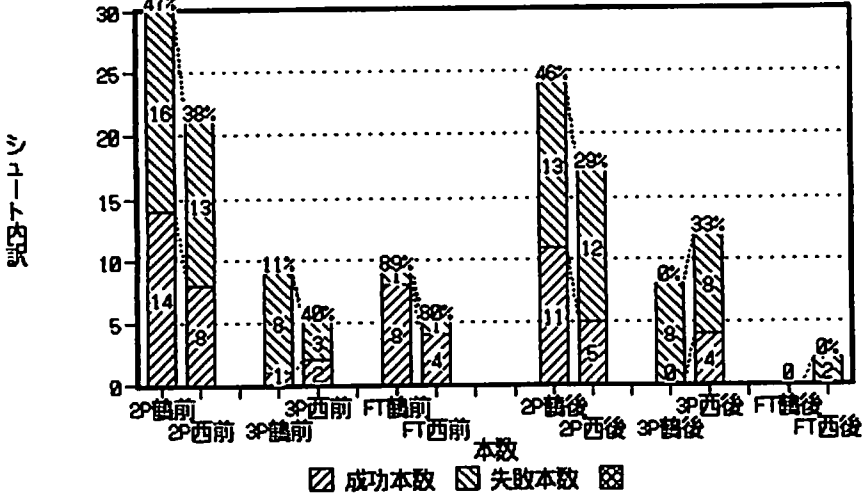
レデータグラフ用の指数算出表

#	PPP	野率	3率	自率	0JH	T O	0JH'	STL	B S	0JH	0JH'	STL	B S
鶴鳴合計	46	71	11	99	80	95	59	100	55	野率=65%で100, 3率=55%で100, 自率=90%で100	STL=対POSSが10%で100, TO=対POSSが6%で100 50%で0		
長西合計	30	53	64	63	79	84	64	35	0	PPP=1.20以上で100 0.3以下で0			

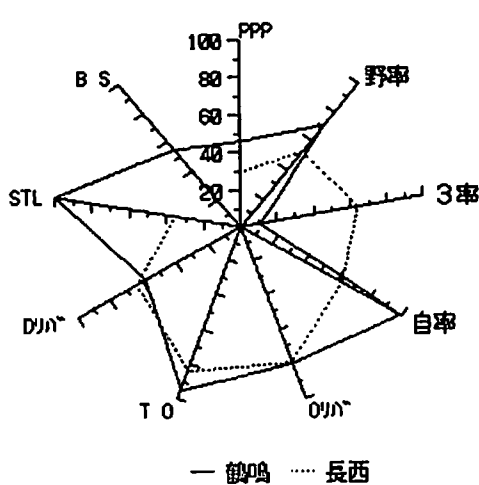
H10総体リーグ長西
得点推移



H10総体リーグ長西
シュート比較積み重ね棒



H10総体リーグ長西
レーダーチャート



H10.6.9 県高総体リーグ 鶴鳴 68 (42 + 26 : 29 + 49) 78 純心 101us123 2.41

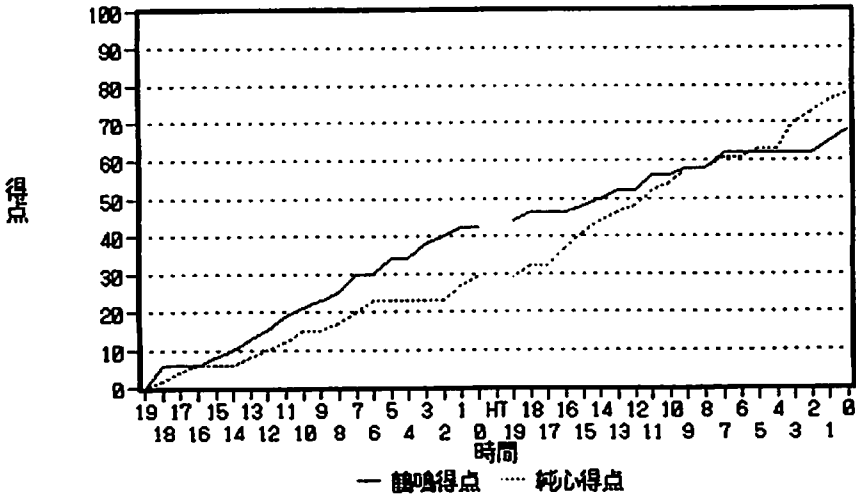
鶴鳴	氏名	学年	身長	得点	反則	時間	野数	野成	野率	3数	3成	3率	自数	自ボ	自成	自率	OYA'	DYA'	STL	T O	B S	アシスト	
前	④ 森 崎	2年	166	9	1	20	3	3	100%	4	1	25%	0	0	0	*	0	4	1	1	0	0	
	⑤ 井 澤	2年	163	9	0	20	3	2	67%	2	1	50%	2	0	2	100%	2	1	0	0	1	3	
	⑥ 下 田	2年	162	4	2	14	5	2	40%	1	0	0%	0	0	0	*	1	0	0	0	0	0	
	⑦ 高 橋	1年	163	12	1	20	7	6	86%	0	0	*	0	0	0	*	0	1	1	0	0	0	
	8 三 城	1年	171	4	0	5	3	2	67%	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0	
	⑩ 志 田	1年	171	0	0	3	1	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	0	1	0	0	0	0	
	11 野 田	1年	158	0	0	2	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0	
	12 高 島	1年	162	0	0	9	2	0	0%	1	0	0%	0	0	0	*	2	2	2	1	0	0	
	半後	13 成 井	1年	172	4	0	7	2	2	100%	0	0	*	0	0	0	*	0	1	1	2	1	1
		④ 森 崎	2年	166	3	1	20	0	0	*	3	1	33%	0	0	0	*	1	1	1	0	0	0
		⑤ 井 澤	2年	163	5	1	20	4	1	25%	2	1	50%	0	0	0	*	1	1	2	2	0	1
		⑥ 下 田	2年	162	2	1	14	7	1	14%	7	0	0%	0	0	0	*	1	0	0	1	0	0
⑦ 高 橋		1年	163	2	0	20	1	1	100%	0	0	*	0	0	0	*	1	0	1	1	0	0	
8 三 城		1年	171	6	1	5	4	3	75%	0	0	*	0	0	0	*	1	0	0	0	0	0	
10 志 田		1年	171	0	0	0	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0	
11 野 田		1年	158	2	0	6	2	1	50%	2	0	0%	0	1	0	0%	0	0	0	0	0	0	
12 高 島		1年	162	0	0	1	0	0	*	1	0	0%	0	0	0	*	0	1	0	0	0	0	
13 成 井		1年	172	6	2	14	5	3	60%	0	0	*	0	0	0	*	0	2	0	1	1	0	
前半合計				42	4	100	26	17	65%	8	2	25%	2	0	2	100%	6	13	5	4	2	4	
後半合計				26	6	100	23	10	43%	15	2	13%	0	1	0	0%	5	5	4	5	1	1	
鶴鳴 前・後半合計				68	10	200	49	27	55%	23	4	17%	2	1	2	67%	11	18	9	9	3	5	
計	他のデータ前半→			POSS 43	実	PPP 0.98			♀	TRO 1 TRD 3 FTR 0			40% 57% 11% 9% 6%			♀							
	他のデータ後半→			POSS 46		PPP 0.57				TRO 0 TRD 0 FTR 1			19% 26% 8% 11% 3%										
	他のデータ合計→			POSS 89		PPP 0.76				TRO 1 TRD 3 FTR 1			26% 43% 9% 10% 4%										
純心	氏名	学年	身長	得点	反則	時間	野数	野成	野率	3数	3成	3率	自数	自ボ	自成	自率	OYA'	DYA'	STL	T O	B S	アシスト	
前	④ 重 松	2年	157	10	1	20	6	2	33%	6	2	33%	0	0	0	*	2	3	1	2	0	0	
	⑤ 原	2年	167	10	1	20	7	4	57%	0	0	*	2	0	2	100%	1	2	0	1	0	0	
	⑥ 浜	2年	156	0	1	20	2	0	0%	0	0	*	2	0	0	0%	0	2	0	0	0	0	
	⑩ 古 閑	1年	170	5	0	20	4	2	50%	0	0	*	0	1	1	100%	2	0	2	0	0	0	
	⑪ 平 田	1年	166	4	1	20	9	2	22%	0	0	*	0	0	0	*	2	0	1	1	0		
半後	④ 重 松	2年	157	20	1	20	6	4	67%	5	4	80%	0	0	0	*	1	2	0	1	0	0	
	⑤ 原	2年	167	7	1	20	8	3	38%	0	0	*	2	0	1	50%	2	7	0	2	0	0	
	⑥ 浜	2年	156	7	0	20	2	2	100%	1	1	100%	0	0	0	*	0	0	1	0	0	0	
	⑩ 古 閑	1年	170	7	1	20	7	3	43%	0	0	*	2	0	1	50%	1	5	0	2	0	0	
	⑪ 平 田	1年	166	8	2	20	7	2	29%	1	1	100%	2	1	1	33%	2	7	2	2	0	0	
前半合計				29	4	100	28	10	36%	6	2	33%	4	1	3	60%	7	7	4	4	0	0	
後半合計				49	5	100	30	14	47%	7	6	86%	6	1	3	43%	8	21	3	7	0	0	
純心 前・後半合計				78	9	200	58	24	41%	13	8	62%	10	2	6	50%	15	28	7	11	0	0	
計	他のデータ前半→			POSS 45	実	PPP 0.64			♀	TRO 1 TRD 0 FTR 1			30% 47% 9% 9% 0%			♀							
	他のデータ後半→			POSS 51		PPP 0.96				TRO 2 TRD 0 FTR 2			42% 78% 7% 14% 0%										
	他のデータ合計→			POSS 96		PPP 0.81				TRO 3 TRD 0 FTR 3			36% 67% 8% 11% 0%										

*POSS = 攻撃回数 *TRO = チームリハ' ウント' OFF *STL = スティール (相手の凡ミスはSTLに入れない) *○印番号はスクラム
 *PPP = 対POSS得点率 *TRD = チームリハ' ウント' DEF *T O = ターンオーバー (味方のオフェンス凡ミス フォワードとヘルプ' オール)
 *B S = ブロックショット *FTR = フリースローリハ' ウント' *自ボ = ボール' ナスリ' スロー (スリーショットの3投目も含む)

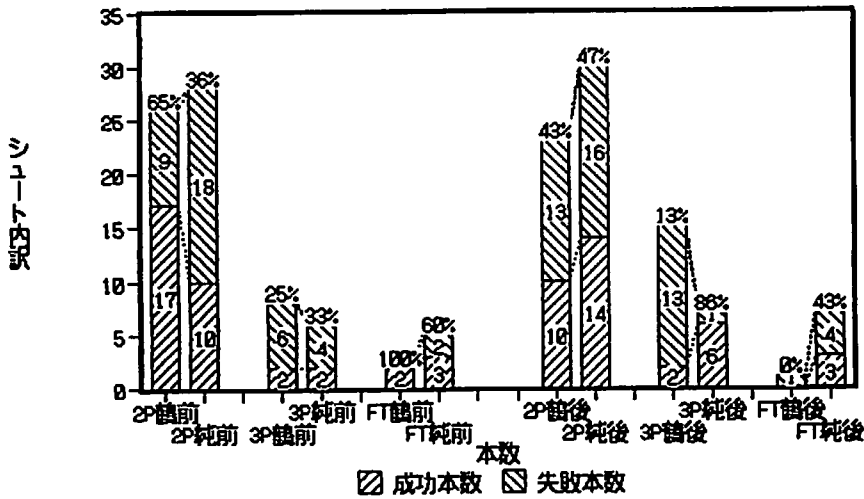
#	PPP	野率	3率	自率	OYA'	T O	DYA'	STL	B S
鶴鳴合計	52	85	32	74	44	91	50	94	42
純心合計	57	64	100	56	60	88	78	79	0

野率=65%で100, 3率=55%で100, 自率=90%で100
 OYA' = 60%で100, DYA' = 85%で100, BS=対SHOTが10%で100
 STL=対POSSが10%で100, TO=対POSSが6%で100 50%で0
 PPP=1.20以上で100 0.3以下で0

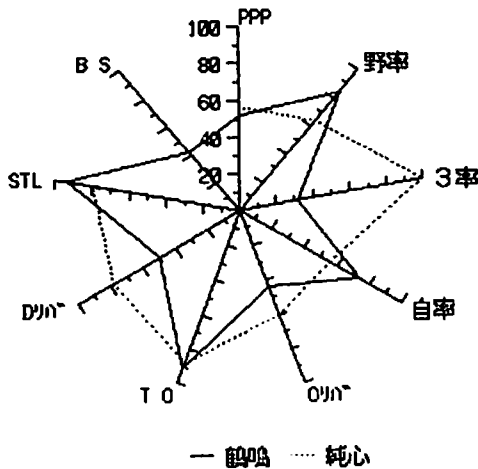
H10総体リーグ純心
得点推移



H10総体リーグ純心
シュート比較積み重ね棒



H10総体リーグ純心
レーダーチャート



平成10年6月22日

関係各位

福岡県長崎女子高校バスケットボール部
監督 山崎 純 男

平成10年度九州高校総体結果報告

このことについて、下記のとおり報告いたします。

記

- 1 場所・期日・試合結果は別記
- 2 出場者 *印はスターター 数字は出場時間(分)

#	氏名	1回戦							
4	森崎 絵梨	* 33							5反則
5	井澤 麻梨	* 37							
6	宮原 千尋	9							
7	高橋 彩	* 38							
8	三城 めぐみ	3							
9	松田 いつか	1							
10	本田 恵理香	0							
11	志田 瞳	0							体調不良
12	野田 仁美	* 36							
13	高島 淳子	14							
14	成井 千夏	* 26							
15	出口 美穂子	3							

- 3 感想

校長先生がわざわざ応援に駆けつけてくださいました。日田で行われているバドミントンの九州大会を応援した後福岡に回られたそうです。熱意に感謝いたします。

「負けたけれども、『こんな状態になったら今のクレインズは立ち直れないもんな』というよなケースを2度ほど挽回した。これは今までになかったことだ。これを素に、アメリカ遠征をより充実したものにし、さらに9月の選抜予選に備えればいい。ご苦労さん」

試合後、選手を集めて私はこう言いました。県下高校総体以後はじめて選手に対して自分の心の中を述べた感想です。本音です。

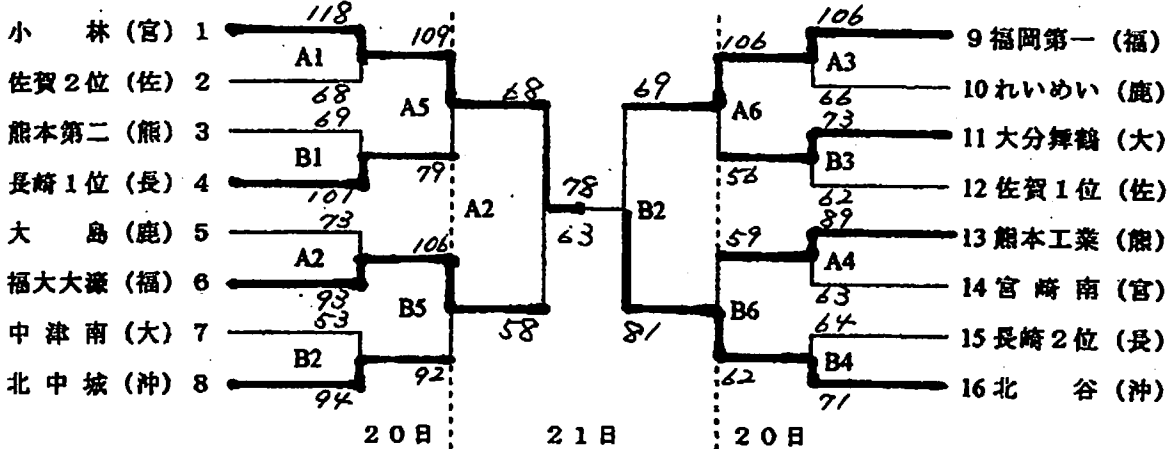
ところが、その後30分も経たないうちにそれを帳消しにしてしまうような出来事がありました。私は本当にがっかりしました。またスタートラインに戻りました。神様はいつまでも私に難題を押しつけてきます。

平成10年度 全九州高等学校体育大会
第51回 全九州高等学校バスケットボール競技大会

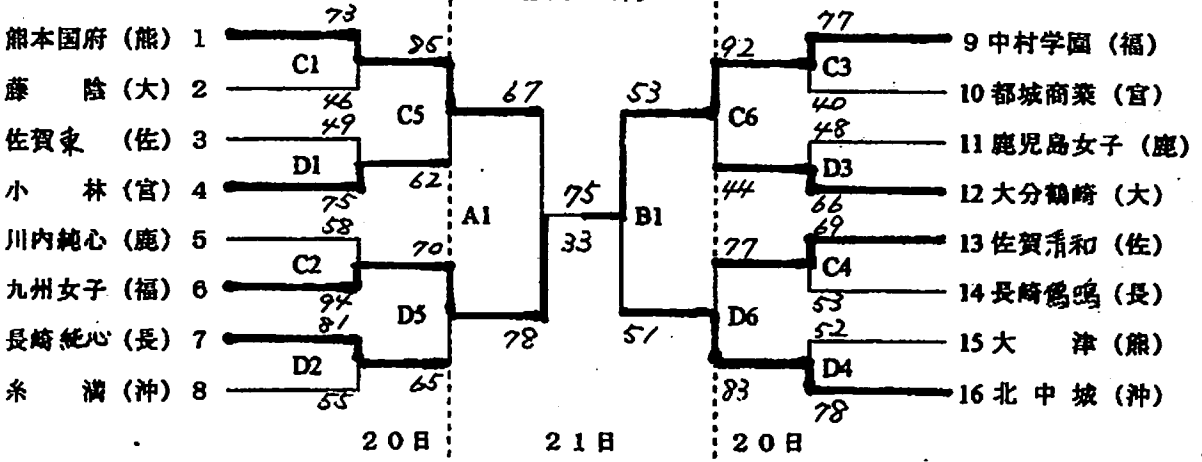
日時 平成10年 6月19日(金)・20日(土)・21日(日)

◎組み合わせ

[男子の部]



[女子の部]



◎コート A・B 福岡県立スポーツ情報科学センター(アクション福岡)

C・D 福岡市民体育館

◎試合時間

第1試合 9:30~

第4試合 14:00~

第2試合 11:00~

第5試合 15:30~

第3試合 12:30~

第6試合 17:00~

H10.6.20 九州総体1回戦 鶴鳴 53 (29 + 24 : 31 + 38) 69 清和 lotus123 2.5J

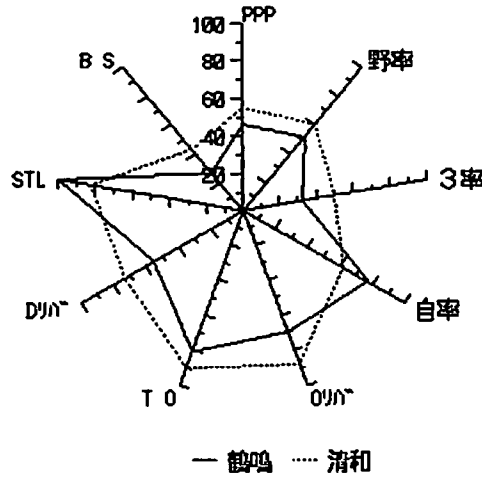
前	鶴鳴	氏名	学年	身長	得点	反則	時間	野数	野成	野率	3数	3成	3率	自数	自ボ	自成	自率	OYA'	DYA'	STL	T O	B S	アシ	
前	④	森 崎	3年	166	12	3	20	7	1	14%	5	3	60%	2	0	1	50%	2	3	2	0	0	2	
	⑤	井 澤	3年	163	8	0	17	4	3	75%	3	0	0%	2	1	2	67%	0	0	1	2	0	1	
	6	宮 原	1年	172	0	1	2	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0	
	⑦	高 橋	2年	163	5	1	20	4	2	50%	1	0	0%	2	0	1	50%	2	2	1	0	0	0	
	8	三 城	2年	171	0	0	1	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	1	0	0	0	0	
	9	松 田	2年	160	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	⑫	野 田	1年	158	0	1	20	6	0	0%	2	0	0%	0	0	0	*	2	5	3	2	0	1	
	13	高 島	1年	162	0	0	1	0	0	*	1	0	0%	0	0	0	*	0	0	0	0	2	0	
	⑭	成 井	1年	172	4	2	19	2	1	50%	0	0	*	2	0	2	100%	0	0	0	3	0	0	
半	15	出 口	1年	160	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
後	④	森 崎	3年	166	0	2	13	0	0	*	3	0	0%	0	0	0	*	0	1	1	1	0	2	
	⑤	井 澤	3年	163	0	1	19	0	0	*	1	0	0%	0	0	0	*	0	0	0	1	0	0	
	6	宮 原	1年	172	6	0	7	5	3	60%	1	0	0%	0	0	0	*	1	0	0	2	0	0	
	⑦	高 橋	2年	163	2	1	18	4	1	25%	1	0	0%	0	0	0	*	4	3	2	1	0	1	
	8	三 城	2年	171	0	0	2	2	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	1	1	0	0	0	0	
	9	松 田	2年	160	1	0	1	1	0	0%	0	0	*	2	0	1	50%	0	0	0	0	0	0	
	⑫	野 田	1年	158	5	1	16	5	1	20%	4	1	25%	0	0	0	*	0	2	1	1	0	1	
	13	高 島	1年	162	6	1	14	3	2	67%	0	0	*	2	0	2	100%	2	2	0	0	0	0	
	⑭	成 井	1年	172	4	1	7	3	2	67%	0	0	*	0	0	0	*	1	2	0	0	0	0	
半	15	出 口	1年	160	0	1	3	1	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	1	0	0	
集	前 半 合 計				29	8	100	23	7	30%	12	3	25%	8	1	6	67%	10	13	7	7	2	4	
	後 半 合 計				24	8	100	24	9	38%	10	1	10%	4	0	3	75%	11	11	4	7	0	4	
	鶴鳴 前・後半合計				53	16	200	47	16	34%	22	4	18%	12	1	9	69%	21	24	11	14	2	8	
計	他のデータ前半→	POSS 48			PPP 0.60						TRO 4	TRD 2	FTR 1	38%	50%	13%	15%	6%						
	他のデータ後半→	POSS 49			PPP 0.49						TRO 2	TRD 0	FTR 0	46%	44%	8%	14%	0%						
	他のデータ合計→	POSS 97			PPP 0.55						TRO 6	TRD 2	FTR 1	42%	47%	10%	14%	3%						
前	清和	氏名	学年	身長	得点	反則	時間	野数	野成	野率	3数	3成	3率	自数	自ボ	自成	自率	OYA'	DYA'	STL	T O	B S	アシ	
前	④	中 島	3年	172	10	2	20	7	4	57%	2	0	0%	2	1	2	67%	1	3	0	4	0	0	
	⑤	金 原	3年	165	3	2	15	4	0	0%	0	0	*	4	0	3	75%	2	5	0	0	0	0	
	⑥	福 島	3年	167	5	1	13	4	2	50%	1	0	0%	2	0	1	50%	0	0	1	0	0	0	
	⑦	一ノ瀬	3年	175	7	3	15	8	2	25%	0	0	*	4	0	3	75%	2	1	0	0	0	0	
	8	江 口	3年	167	0	0	12	1	0	0%	1	0	0%	0	0	0	*	2	2	1	0	0	0	
	⑨	柿	3年	171	6	1	15	7	3	43%	0	0	*	0	0	0	*	3	5	0	0	0	0	
	11	大 坪	3年	169	0	0	10	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	2	0	0	
	12	笹 川	2年	159	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
半	④	中 島	3年	172	11	1	19	7	5	71%	1	0	0%	2	1	1	33%	1	2	1	0	0	1	
	⑤	金 原	3年	165	13	1	18	7	5	71%	1	1	100%	2	0	0	0%	3	0	2	3	0	0	
	⑥	福 島	3年	167	5	2	20	3	1	33%	4	1	25%	0	0	0	*	1	1	0	1	1	0	
	⑦	一ノ瀬	3年	175	4	2	16	9	2	22%	0	0	*	0	0	0	*	4	4	2	1	1	0	
	8	江 口	3年	167	0	0	1	1	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0	
	⑨	柿	3年	171	5	1	19	3	1	33%	1	1	100%	0	0	0	*	3	4	1	0	1	0	
	11	大 坪	3年	169	0	0	4	3	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	1	1	0	0	0	0	
半	12	笹 川	2年	159	0	0	3	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0	
集	前 半 合 計				31	9	100	31	11	35%	4	0	0%	12	1	9	69%	12	19	2	6	0	0	
	後 半 合 計				38	7	100	33	14	42%	7	3	43%	4	1	1	20%	15	12	6	5	3	1	
	清和 前・後半合計				69	16	200	64	25	39%	11	3	27%	16	2	10	56%	27	31	8	11	3	1	
計	他のデータ前半→	POSS 54			PPP 0.57						TRO 2	TRD 3	FTR 2	46%	73%	4%	11%	0%						
	他のデータ後半→	POSS 51			PPP 0.75						TRO 2	TRD 0	FTR 2	60%	50%	12%	10%	9%						
	他のデータ合計→	POSS 105			PPP 0.66						TRO 4	TRD 3	FTR 4	53%	62%	8%	10%	4%						

*POSS=攻撃回数 *TRO=チ-リハ'ウツ' OFF *STL=スティール(相手の凡ミスはSTLに入れない) *○印番号はスタメン
 *PPP=対POSS得点率 *TRD=チ-リハ'ウツ' DEF *T O=ク-ン-オ-ハ'- (味方のフォース凡ミス フェウルとヘルド'ボール)
 *B S=ブ'ロックショット *FTR=フリ-スロ-リハ'ウツ' *自ボ=ホ'-ナスフリ-スロ- (スリ-ショットの3投目も含む)

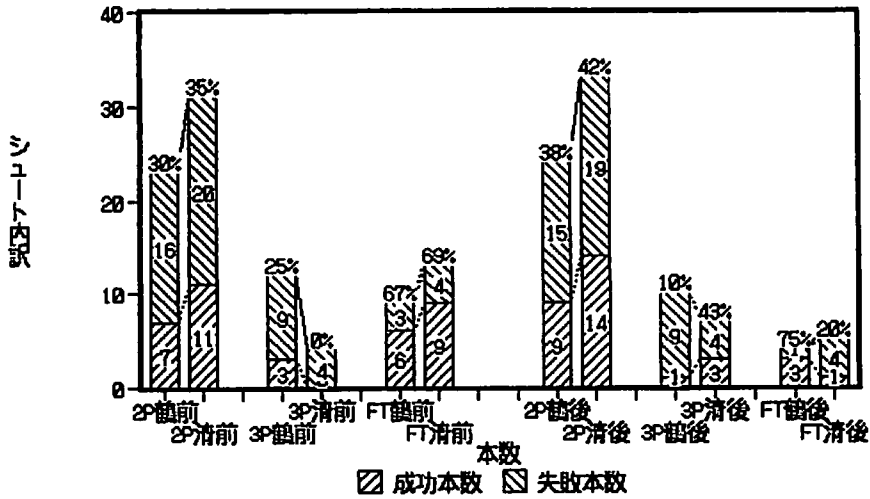
#	PPP	野率	3率	自率	OYA'	T O	DYA'	STL	B S	OYA' =60%で100, DYHA' =85%で100, BS=10%で100
鶴鳴合計	46	52	33	77	70	81	55	100	27	STL=10%で100, T O=が6%で100 50%で0
清和合計	55	60	50	62	88	90	73	82	43	PPP=1.20以上で100 0.3以下で0

「出来事」の内容は公表しませんが出来事そのものは敢えて公表しました。それは、真のチャンピオンになる日まで決して忘れて欲しくないからです。肝に銘じておいてください。

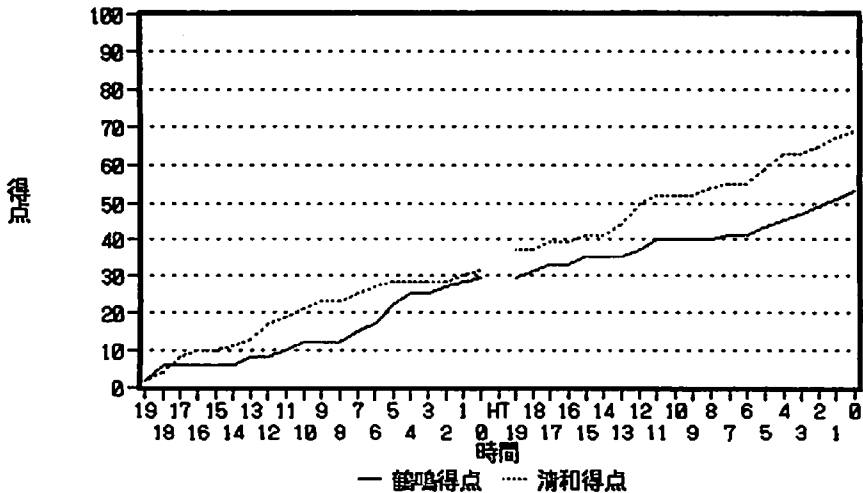
H10九州総体
レーダーチャート(表1)



H10九州総体
シュート比較(表2)



H10九州総体
得点推移(表3)



Women's Basketball

UNIVERSITY
MEMBERSHIP OF EVANSVILLE
EVANSVILLE

Kathi Bennett - Head Coach
Jenny Sell - Assistant Coach
Tricia Beuhouser - Assistant Coach

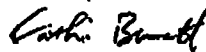
TO: Coach Sumio Yamasaki, Nagasaki Joshi High School
FROM: Kathi Bennett, University of Evansville
RE: Summer Camp
DATE: October 20, 1997

Dear Coach Yamasaki:

We would be honored and absolutely elated to have your team come to our Girls Basketball Camp, July 20-25, 1998. The invitation comes with heartfelt excitement, because I know firsthand what a great opportunity this is. We (my players, staff, and myself) will learn as much, if not more, from this experience.

The University of Evansville is proud to invite Nagasaki Joshi High School Girls Basketball Team to our city!

Yours in basketball,



Kathi Bennett
Head Women's Basketball Coach



平成9年11月12日

校長 江副 功 様

バスケットボール部
監督 山崎 純 様

第2回アメリカ遠征について (お願い)

平成7年、本校バスケット部はウィスコンシン大学に遠征をしました。ウィスコンシン大学は当時ディビジョンⅢの大学でしたが、コーチのベネット女史が非常に優秀なコーチだと聞いていたので、ベネットコーチのクリニックを受けることを第一の目的とした遠征でした。

ベネットコーチはその後、コーチ能力を高く評価され、インディアナ州のエバンスビル大学に招かれました。エバンスビル大学はディビジョンⅠの大学です。ディビジョンⅠ・Ⅱ・Ⅲの差は何かというと、一般的には競技力のランクという解釈でいいのですが、具体的には奨学金で選手を募集できる人数に制限があります。ディビジョンⅠは全員を奨学金で、ディビジョンⅡは半数を奨学金で募集でき、ディビジョンⅢは全員自分で月謝を払わなければならないという制度になっています。本校卒業生の大野慎子選手は前回の遠征の時にベネットコーチにスカウトされ、'98年9月から正式にエバンスビル大学に入学するため、現在の語学研修に打ち込んでいます。

さて、そのベネットコーチからこの度 '98サマーキャンプの招待状が届きました。内容は別紙の通りで、前回とほぼ同様の内容です。ただ、招待する近郊の高校生が前回と比べて数段レベルが高いようです。

これを受けて、全選手の保護者に無記名でアンケートを取ったところ、現在の1・2年生全員が遠征を希望するという回答でした。これに、来春新入生が加わると思います。

前回は鳥取インターハイ1回戦敗退後の遠征でしたが、この遠征でクレインズバスケットの再確認をし、大いに自信をつけて国体に臨み、見事準優勝を果たしました。

つきましては、今回の遠征は前回以上に内容が充実しており、チーム力向上に必ず役に立つと思いますので、遠征実施をご許可くださいますようお願いいたします。

<備 考>

- 1 強化遠征ではないので、エントリー選手に限定せず、希望者全員に参加のチャンスを与える。
- 2 したがって、参加経費は自己負担とする。(概算30万円。アンケートで通知済み)
- 3 コーディネーターは前回同様ガイヒーリージャパンをお願いする。
- 4 期間はおおむね7月17日～26日の間。(インターハイ参加には影響なし)

Kathi Bennett - Head Coach
Jenny Sell - Assistant Coach
Tricia Betthausen - Assistant Coach

Matt

Tentative Plans for Lady Aces Team Camp 08

We anticipate participation from a minimum of 15 teams from Kentucky, Illinois, Indiana, Wisconsin, and Tennessee. Teams will have the option to participate in the instructional clinic for an additional cost or they may register only for team camp tournament.

Participants will be housed in the dormitories on campus and will be provided food service.

Lady Ace players will be present at the camp for officiating or to help with other services.

Monday, July 20

3:00-5:00 pm	Registration, check in to dorms
5:00-6:00 pm	Dinner at Harper Dining Hall
6:30-9:00 pm	Instructional Session I

Tuesday, July 21

7:00-8:00 am	Breakfast
8:30-11:30 am	Instructional Session II
11:30-1:00 pm	Lunch
1:30-4:30 pm	Instructional Session III
5:00-6:00 pm	Dinner
6:30-9:00 pm	Instructional Session IV

Wednesday, July 22

8:30 am-8:30 pm	Pool Play (each team plays 2-3 games)
-----------------	---------------------------------------

Thursday, July 23

8:30 am-8:30 pm	Pool Play (each team plays 2-3 games)
-----------------	---------------------------------------

Friday, July 24

8:30 am-8:30 pm	Championship Play (each team plays 2-3 games)
-----------------	---

Saturday, July 25

Free time to sightsee, etc

Sum AM

平成10年8月4日

関係各位

鶴鳴学園女子軟バスケットボール部
監督 山崎 純 男

平成10年度アメリカ遠征報告

このことについて、下記のとおり報告いたします。

記

- 1 参加者 鶴鳴学園関係は、本校選手26名と、山崎以下、埴生（長崎南）市村（茨城伊奈中）松山（茨城松山保育園）の先生方が同行。さらに、富田監督以下徳島城北高校男女と城東高校女子、および室井監督以下会津高校男子+OB3名の総勢96名。
- 2 旅程 平成10年7月17日（金）出発～7月27日（月）帰崎
17日 移動（関西空港～ロスアンジェルス）
18～19日 LA観光（サンタモニカ・UCLA・ハリウッド・ビバリーヒルズ）
20日 移動（ロスアンジェルス～エバンスビル）
21～23日 ヘッドコーチ キャシー・ベネットによるクリニック
23～25日 リーグ戦による試合（予選リーグの後、グループリーグ）
26日 移動（エバンスビル～レイビル～ミネアポリス～シアトル～関西空港）

3 内容

- 1) クリニック
セッション1 21日午後 Individual Skills
セッション2 21日夜 Team defense Building
セッション3 22日午前 Screening and Continuity Offense
セッション4 22日午後 Defending Screens & Scrimmages
セッション5 22日夜 Plyometrics and Weight Training
セッション6 23日午前 Offensive and Defensive Review
セッション7 23日午後 Swimming
セッション8 24日午前 Team Practice (実は、コーチ・ベネットがクレインズの練習を見たいから設けたセッション)
- 2) 試合
予選リーグAプール
クレインズ50vs54 Top Ricruit
クレインズ68vs38 David Durey
クレインズ76vs16 Gary Cook
クレインズ66vs62 River City Rockers
2位グループリーグ
クレインズ65vs40 Southern Indiana AAU
クレインズ54vs43 S Central Red Raiders
クレインズ63vs41 Diamonds
クレインズ67vs61 Owensboro Catholic

4 感想

- 1) クリニック クリニックの内容の一つ一つは、他のコーチが行う内容と大差はない。ただ、その要点を示す時のコーチ・ベネットの迫力と、デモンストレーションをしてくれた選手一人一人の頭のとっぺんからつま先まで神経網が張り巡らされた集中力はすばらしかった。
- 2) 試合 参考になったのは、やはりインサイドプレイである。強いチームはもとより、クレインズがダブルスコアで勝つような弱いチームですら、インサイドのポジショニングとフィードリングは一本取られたという場面がしばしば出現する。我々が見直さなければな

らないプレイの一つである。

もう一つ驚いたのは、スリーポイントシュートでは負けないと思っていたのが、今回はその部分でも負けた場面があったことである。私はアメリカの女子選手は男子選手のプレイスタイルをそのまま取り入れているので、アウトサイドシュートの確率が悪いと思っていた。具体的に言うと、スリーポイントシュートを完全なジャンプシュートで狙い過ぎる。したがって筋力の弱い女子選手はバランスを崩す。だから、アメリカの女子選手もアウトサイドシュートは日本や韓同様セットシュートかジャンピングシュートにすればよいのと思っていた。それが今回対戦した相手の中でスリーポイントが入る選手は全員ワンハンドのセットシュートだったのである。これにはいささかショックを受けた。やはりシュートは、インサイドはもとよりアウトサイドも絶対ワンハンドなのか？

3) 総括 何よりも感動させられたのが、コーチ・ベネットはいわずもがな、3人のアシスタントコーチと応援に駆けつけた卒業生数人と、ボランティア参加してくれた近隣ハイスクールのコーチたちの献身的な働きぶりだった。この人たちが、クリニックの実技指導を熱心にやり、宿舎や食事の世話をし、試合の準備や後始末、それに試合の審判とまさにコマネズミのように働く。しかも、椅子運びなど選手をアゴで使うのではなく、自ら率先して行うのである。

私達は彼等の労に対してももちろんお金を払って参加している。しかし、彼等の態度は「お金を貰ったからそれに見合う仕事をしているんだ」という感覚ではない。誠心誠意なのである。もちろんそれは、コーチ・ベネットの人柄によるものだとは思いますが、アメリカ人の気質そのものが根底にあると私は思った。

日本では、目上の人を敬うという、儒教の精神に基づいた人格形成のためのよい習慣がある。しかし、それがスポーツの世界では履き違えられて若者をアゴでこき使うという習慣として定着してしまっている。襟を正して見習わなければならない姿勢である。

4) 慎子 大野慎子はとても元気だった。スタッフからも、チームメイトからもとても愛されているということがすぐわかった。コーチ・ベネットは「試合で負けたり練習がうまくいかずに落ち込んでいる時、慎子の笑顔を見ると勇気が湧いてくる」と私に言った。これはお世辞ではなく彼女の本音だろう。

私達が居る間の慎子はとても忙しかった。通訳、選手たちの世話。プレイのデモンストレーション、売店の当番、日本の選手たちからの質問やサイン攻めに対する対応などでゆっくりしている暇はまったくない。でも笑顔を決やさずよく動く。

そして、クリニックの中休みや終了後、少しでも時間があるとボールを持ち出してきて練習している。意欲と研究心の塊だ。この企画のコーディネーターであるガイさんはそんな彼女を「GYM RAT」と言った。

慎子はTOEFL (英語力テスト)もSAT (学力テスト)もほとんどもう、今回落ちたら1年後に再挑戦しなければならないかもしれないという状況で合格した。コーチ・ベネットは「慎子はとても賢い」と言う。それは私も同感だ。ではなぜTOEFLやSATがぎりぎり合格だったのかというと、中学校から高校まで6年間の学習の積み上げが彼女の英語力を引き上げるものではなかったということである。

本校には国際教育委員会という組織があり毎年イギリスの語学研修プログラムを実施している。だが、このプログラムだけではなく、個人としても外国に留学したいという生徒は今後必ず増加するはずである。それならば、本校独自のコース制の中に位置づけるか、または補習あるいは特別プログラムとして設置するかして、生徒が高校3年間の在学中にTOEFLの資格を取れるようにしたらどうか。私は現地で慎子といろいろ話をしていてそんなことを思った。

慎子は「ホームシックになったことは一度もありません。ただただ、TOEFLとSATの点数だけしか頭の中にありませんでした」と言った。慎子は遅しい。現地の新聞にも掲載されたように、今シーズン、HOMEでもAWAYでも慎子は注目されバスケット人気を高めることは間違いないだろう。

—バスケットボールの情熱が遠く広く駆ける—

Page1

～日本のコーチと選手たちがAcce（エバンスビル大学の愛称）のキャンプで練習や試合をする。～
コーチ山崎は、野球と相撲が人気スポーツである国＝日本に住んでいる。もしバスケットボールがマイケル・ジョーダンとどうにか関係づけられるものでなければ、日本人にとってバスケットボールは珍しいスポーツのようである。（これ、意味が通るかなあ？そして、こんな事俺は言っていないよ）

しかし、56才のコーチ山崎は、アメリカでも最もバスケットボールに対して熱心なインディアナの人々を感銘させるほど、バスケットボールに対する情熱に溢れている。コーチ山崎はしばしば、初めて逢ったインタビュアーの私に説明する時でさえも、要点を示すために立上って話したり、また大きなゼスチュアで言わんとすることを伝えようとする。だから、彼の話すことばが日本語であっても、彼のバスケットボールに対する愛着は記者の私にも充分伝わってくる。

「このスポーツは、どんなに研究してもまだまだわからないことがたくさんあります」「バスケットボールについて、学ぶべき事、知らない事は非常にたくさんあります」エバンスビル大学主催のキャンプで、コーチ山崎は通訳を介してこう言った。

コーチ山崎は長崎の鶴鳴高校を日本のナショナルチャンピオンに2度導いてきた。彼は、今週エバンスビル大学のカーソン・センターで行われるチームキャンプの一員として日本からやってきた。「帰りたいよ」「できることならここに居たいよ」コーチ山崎はこう言う。彼は、バスケット狂ばかりのインディアナ州と完全にマッチしているようだ。これが彼にとっては初めてのエバンスビル訪問なのだが、この旅はコーチ山崎にとっては何かしら故郷へ帰るような感じなのだ。

彼はエバンスビル大学のコーチ、キャシー・ベネットと一緒に活動している。彼は、彼女がウィスコンシン大学オシュコシュ校のコーチをしていた頃、1995年のクリニックで彼女に出逢った。「彼のチームはすばらしいパッシングゲームをするわよ」「攻防の素速い変化の中で、彼女達が一たび優位になったら絶対ミスすることなく、確実にそのチャンスをものにするわよ。見ていて美しいわ」コーチ・ベネットはこう言った。

コーチ・ベネット（35才）はほとんど日本語を話せないが、言葉が通じないということや年齢の違いにもかかわらず、この二人はすぐさま親しい友達になった。二人に似ている点に気付くことは簡単だ。コーチ・ベネットもまた、気合が入ってくると立上ることで知られているし、要点を示す時には両手を広げて説明する。「バスケットボールは私たちの心の中を占領しているの」「これは私たちがとても愛しているものよ。ゲームに対する総合的な情熱（変だなあ）なの」と彼女は言った。

Page3

長崎国際交流企画のオーナーであるガイ・W・ヒーリー氏は3年前、ウィスコンシン州オシュコシュでのバスケットボール日米交流プログラムをコーディネートした。それが大成功だったので、（今年）彼はまた今回の企画をコーチ・ベネットに持ちかけた。（コーチ・ベネットは、これを引き受けたが）そのお返しに、来年の夏エバンスビル大学の女子チームが日本へ遠征する企画一切を彼は引き受けた。「この二人は同じことばは話さないが、お互いのスタイルを好きなのです」「二人は個人的にお互いを賞賛しあっています」ヒーリー氏は二人のコーチについてこう語った。

コーチ山崎は、自分のバスケットボール知識の多くはアメリカのコーチたちのおかげだと思っていると言った。彼が現在用いているモーション・オフENSEの原点は、インディアナ大学のボビー・ナイトのビデオにある。おそらく100回ぐらいは見ただろうと彼は言った。彼は、パデュー大学のジーン・ケディのゾーンオフENSEのやり方には大いに興味を持っているとも言った。そして、彼の今回の自慢は、ショッピングモールで買った、ラリー・バードのコーチ・オブ・ザ・イヤー記念Tシャツとインディアナ大学のマークがデザインされた腕時計だとも言った。（この腕時計は鹿児島工専のコーチ鮫島へのおみやげである）

彼はこう言った。日本の女子バスケットは、アウトサイドシュートが得意だったので国際的に有る程度の成果を修めてきた。しかし、日本のバスケットは男女を問わずインサイドプレーには弱い。だから、ボディークンタクトの多い男子の試合においては致命的な欠陥になる。

「日本のバスケットはアウトサイドのシュートを重要視するが、アメリカのバスケットはインサイドプレーをとっても重要視する。そして、インサイドのポジショニングが巧いし、またインサイドへのパスも巧い。これは日本の選手達がおおいに参考にし、身につけなければならないプレーです」と彼は語った。

というわけで、これだけ多くの選手たちをアメリカに連れてきておおいに収穫があったとコーチ山崎は喜んでいる。「もっと多くの選手たちがここに来るといい」「これまでたくさんのコーチたちがアメリカにやって来ていろんなことを学んで帰りました。でも、(コーチだけでなく)選手自身が来て肌で感じなければ分からないことがたくさんあるのです」コーチ山崎はこう語った。

コーチ山崎の教え子の一人である大野慎子は英語力をつけるためにエバンスビル大学のESL (English as a Second Language) 研修コースに入学した。今シーズン、彼女はAcceでプレイすることになるだろう。エバンスビル大学は、大野慎子がNCAAディビジョンIでプレイする日本人女子選手の第1号になるだろうと信じている。ある日本のテレビ局が、大野慎子がいるので、来年の夏エバンスビル大学の長崎遠征ドキュメント番組を作成することについて情報を求めてきているとヒーリー氏は言った。

「私は大野慎子が環境の変化に慣れるだろうか少し心配でした。(特に、身長が低いことで苦勞するのではないかと心配していた)でも、コーチ・ベネットの精神構造と大野のそれはぴったり相性が合うので、その点では成功するのではないかとも思っていました」コーチ山崎はそう語った。

ヒーリー氏は日本の男子チームもいくつか今回連れてきた。彼等もまた、地元のAAU (選抜チーム) チームと試合をしている。そして、彼等はエバンスビル大学の卒業生である、Mark IとMark IIの二人から指導を受けている。「フロア上の5人に何かを指導している時、周りで見学している選手たちはよく注意を払って見ており、指導者の意図を充分理解しているので、交替させて指導をする時とてもスムーズに指導できます」「これは高校生レベルではめずらしいことです」とMark Iは言った。

しかし、コーチ山崎が指摘したように、日本の選手たちはボールをインサイドに入れることを好まない。「日本の高校生の試合はととてもソフトです」「我々が強調することの一つは何事も攻撃的であれということです。誰かを突き倒したらその選手を立ち上がらせるために手を貸す必要はありません。自分のプレイを続けていいのです。でも彼等はととても礼儀正しくて、すみませんと言って助け起こします」Mark Iはそう語った。

コーチ山崎は自分同様、選手たちもとても楽しんでくれているといいのだがと思っている。「私はアメリカに来てたくさんの有名なコーチたちに逢って勉強しました。でも、そのコーチ達の中には自分の実績作りのために私に逢ってくれているコーチもいたように思います。しかし、コーチ・ベネットは違います。有名になりたいなどは毛ほども思っていないおことがおわかりでしょう。彼女はただひたすらバスケットボールを愛するコーチで、バスケットボールを追求したいという情熱の塊そのものなのです」コーチ山崎はこう語った。

キャンプはエバンスビル大学のカーソン・センターで日曜日まで行われる。

中野先生の手を借りて翻訳しました。

文面になくことまで翻訳してあったり、誤訳や飛躍があるかも知れませんが、インタビューを受けた本人でしかわからない部分もあると思いますのでその点をご理解の上お読みください。

JULY/31/1998

SUMIO YAMASAKI

バスケット界のシンデレラ・ストーリーだ



日本初
NCAA
1st Round

Lady Aces sign guard from Japan
By Eric Crawford
Staff reporter

日本バスケットボール史上初の快挙だ。平成8年の高校総体で優勝した長崎・田嶋(か)めぐみ(女子高の指令塔・大野選手)が、米インディアナ州のエバンズビル大に入学。大学では世界最高レベルのNCAA(全米大学体育協会)1部で、日本人では初めての奨学金を受けながらプレーすることになり、明かになった。すでに世界最高を目指している。

米インディアナ州のエバンズビル大へ「背番1」決定
米インディアナ州のエバンズビル大は、女子でも大学バスケットボール界最高レベルのエバンズビル大だ。33ある「NCAA」1部のチームのうち、インディアナ州のエバンズビル大は、女子バスケットボール界最高レベルのNCAA1部に所属している。大野選手は、このチームに入団することになった。背番は「1」が決定した。

世界へ出発!! 大野

大野選手は、今年5月に入学したばかりだ。今年5月に入学生活をスタートさせた。大野選手は、今年5月に入学したばかりだ。今年5月に入学生活をスタートさせた。

ホームシックを克服
大野選手は、今年5月に入学したばかりだ。今年5月に入学生活をスタートさせた。

柔道アトランタ五輪金メダリスト 恩本が国際結婚
柔道アトランタ五輪金メダリストの恩本が、国際結婚をした。恩本選手は、柔道界の王者として知られている。

原田が連勝
原田選手は、最近連勝を収めている。原田選手は、柔道界の新星として注目されている。

小野2世、佐野キラーバス不発
小野2世と佐野キラーバスは、最近試合で不発を喫った。小野選手は、柔道界の伝説的な選手である。

Basketball breaks language barrier for Aces' recruit

By MICHAEL POINTER

Courier staff writer

464-7505 or mikejp@evansville.net

Kathi Bennett conducted an international camp while coaching women's basketball at Wisconsin-Oshkosh a few years ago. A high school player from Japan stood out.

"I knew right then if I had an opportunity to move to a scholarship program, I'd follow up on her," said Bennett, now the University of Evansville women's coach.

Shinko Ono remembers that Bennett stressed defense, but she didn't realize the coach was so impressed by her play until informed by her high school coach that Bennett wanted her to play for the Aces.

"I wanted to try to play American basketball," Ono said. "In Japan, they say America is the original place for basketball."

On Wednesday, the 5-foot-4 guard from Nagasaki signed an NCAA letter of intent with UE. Bennett expects Ono to make an



Shinko Ono

See ONO on Page C3

ONO

Continued from Page C1
impact right away for a program that went 6-20 last season.

"She is very, very quick and tireless," Bennett said. "She handles the ball very well. As far as shooting, you cannot leave her open. She will make them."

Ono will have to adapt to some differences. She said there's little screening in Japanese basketball compared to the American game. The players aren't as big, and the center plays farther from the basket, often near the free-throw line.

Then there's the language barrier. Ono speaks English well for someone who has lived in the United States for only a year, but it may be a little more difficult to understand in the excitement of a game or practice.

Ono, 19, came to Evansville in March of 1997 and enrolled in English classes at UE to get acclimated to a new culture.

"We had to treat her just like a high school senior as far as recruiting rules," said UE assistant coach Tricia Betthausen. "We could only make

contact with her once a week. When we wanted to talk to her, we had to treat it just like a visit."

Ono said she seldom watched basketball games growing up.

"I didn't think it was that interesting," she said.

Her attitude quickly changed.

"I started to play in elementary school and I noticed I was better at it than any other sport. Basketball is very special to me."

Ono helped her Kakumei Girls High School team of Nagasaki finish second in a 1996 national tournament in Japan.

UE also has received a letter of intent from Latasha Austin of Indianapolis Perry Meridian High School this week. With Ono, Austin and November signees Monica Ingram of Indianapolis Ben Davis and Tami Masterson of Plainfield, Bennett has a deep backcourt.

"From an athletic standpoint, we'll be able to do a lot of different things," Bennett said. "We'll be able to play pressure defense. We'll do some full-court pressing and change up, and I think that's exciting."

1998年5月中旬 地元(エバンスビル)のスポーツ新聞に掲載された記事<概略: 鶴鳴出身の大野慎子がエバンスビル大学に正式に入学するという内容>

- ・Aces (エース) というのは、エバンスビル大学の愛称である。
- ・コーチ キャシー・ベネットは2~3年前、ウィスコンシン大学のコーチだった頃、バスケットボールキャンプに日本から来た一人の高校生に目を付けた。
- ・当時ベネットはディビジョンIIIの大学のコーチだったので奨学金選手は獲得できない。ベネットは「もし奨学金選手を取れる大学に移籍したらあの子を取るわ」と言った。
- ・大野慎子は、ベネットがディフェンスに厳しいコーチだということにはわかったが、山崎監督から話を聞くまでは、ベネットが自分にそれほど興味を示していることなどまったく知らなかった。
- ・慎子は言った。「日本ではアメリカはバスケットボール発祥の地だと誰もが知っている。できることならアメリカで私もバスケットをしたいと思います」
- ・水曜日、長崎からやってきた160cmのガードはエバンスビル大学の選手としてプレイする意志があることをNCAAの書類にサインした。
- ・ベネットは、前シーズン6勝20敗と奮わなかったエバンスビル大学のバスケットに、たちまち強烈な刺激を慎子が与えてくれるに違いないと言った
- ・「彼女はとても速く、そして疲れを知らない。ボールキープ力があり、彼女を少しでもフリーにするとたとえ遠い距離でも確実にシュートを決めてくれるわ」とベネットは言った。
- ・慎子はアメリカのバスケットスタイルに慣れなければならない。日本とアメリカではスクリーンのかけ方やインサイドプレイヤーの扱い方が少し違うようである。
- ・また、ことばの障害もある。アメリカに1年しか住んでいないわりには慎子は英語がうまいが、バスケットボールのめまぐるしい場面で早口に話すベネットのことばが聞き取れるか?
- ・慎子、19才。1997年3月にエバンスビルにやってきて英語と新しい文化に慣れるための研修を重ねた。
- ・アシスタントコーチのトリシア・ベトウザーは、「選手募集活動規約違反になるので、研修中の慎子とは1週間に1度しか逢えないんです。慎子と話したい時は訪問するという形式を取らなければなりません」と言った。
- ・小さい頃の慎子はバスケットの試合をめったに見たことがない。そしてさほどバスケットに興味を持っていたわけでもない。しかし小学校の4年生の時にミニバスケットを始めてからバスケットに対する考え方が一変した。慎子にとってバスケットは特別なものになった。
- ・慎子は母校鶴鳴女子高校が1996年のインターハイで準優勝したのに大きく貢献した。
- ・慎子以外にも数人の選手がリクルートできたベネットは、「これで私の大好きなプレッシャーディフェンスのチームを創れるわ。フルコートプレスやチェンジアップディフェンスもやりたい」と楽しげである。
- ・「慎子は Dynamic addition (爆発的なプラス効果?) を私たちに与えてくれるわ。慎子は私の夢をきつと実現させてくれるはず」と張り切っている。

少年空手道

佐世保尚武館

11種目制す

形は点数制で競技された。異勢では、ほかに輝心会(長崎市)が中学男子団体・組手で3位に入るなどした。

【団体】
▽小学5、6年男子
▽中学男子

【個人】
▽小学5、6年男子
▽小学4、5、6年男子
▽小学3年男子

▽小学2年男子
▽小学1年男子
▽小学男子



日本人初のNCAAプレイヤー

大野 慎子(鶴鳴女子高卒)

下

バスケットがやりたい

持前の明るさと前向きな姿勢で、エバンスビル大入学を目指していた大野慎子にも、昨夏、学



カテストの点数が伸びず、今夏のタイムリミットまでの基準点突破に自

長崎女子高が参加したエバンスビル大バスケットボールクリニックで通訳を務める大野慎子(中央) ※米國インディアナ州、エバンスビル大

「頑張れば結果に」
恩師の言葉励みに猛勉強

六月にラストチャンスでSAT(学力テスト)をそれぞれ突破し、正式入学を決めた。「ホームシックになったことは一度もない。頭にあっただけはテストの点数だけだったと、明るく語る大野。猛勉強を支えたのも、バスケットを目指す純粋な思いだった。

大野は「少しでもチームの順位を上げたいと、日本人初の快挙の重任はどこにもない。ただ「バスケットがやりたい」という喜び、情熱が、160センチからあふれている。高校時代、フットボールのプレーで観客を魅了した背番号「5」が、夢を形にしたエバンスビル大の「5」として、小さな背中にいっぱい、海城総立ちの拍手を受けるのは、二カ月後。

形は点数制で競技された。異勢では、ほかに輝心会(長崎市)が中学男子団体・組手で3位に入るなどした。

田崎敬浩▽中3、(鶴岡)田大真

▽同女子▽小4、(西坂)

▽小5、(高木)真実▽小

6、(樋口)千紗▽中1、(相

川)絵里▽中2、(小)組藤美▽

中3、(組)原夕佳

▽組手男子▽小5、(組)

手)

日本人初のNCAAプレイヤー

大野 慎子(鶴鳴女子高卒)

上



日本人初のNCAAプレイヤーとなる大野慎子。明るい笑顔は米国でも絶えることはない。米国立エバンズビル大学、エバンズビル大

一手にスカウトされ、高校卒業と同時に渡米。約一年半、付風の語学研修コースに通いながら、米国の大学生に必要な学力を培った。

入学前に部のヘッドコーチや選手との練習は禁止。自主トレだけの毎日



バスケット王国で夢実現

は世界最高レベルのNCAA(全米大学体育協会)一部リーグのインディアナ州立エバンズビル大

「一部の練習は通りかかりに見るだけ。もどかしかった」(大野)

昨年三月「やってやる」といってやろうと、バスケットの現実に変えた。大学で

定。日本バスケットボール史上初の快挙に、大野は「本拠地でバスケットをできるのが本当にうれしい。新たなチームメイトができるのが何よりうれ

情熱で道切り開く 仲間もでき確かな手ごたえ

「ニングで通ったジムの仲間がやっていた遊び感覚のミニゲーム。メンバーは男子ばかり。そこまでは何をやるのか見せない」とバスはもうえない。自分のプレーを見せようと頑張ったら、みんな驚いてくれたんです。大男に交じって、正確な3P、スピーディーなカットインと鮮やかなシュートを決める160センチの小さな女の子に、ゲームを重ねるにつれ、どんなボールが回ってくるようになった。初めはバスをくれない仲間たちも「日本からバスケットをやりに来たのか。頑張れ。試合の応援に行くよ」。実力ある者を惜しみなくたえる国の優しさに触れ、日本バスケット界のパイオニアは「私にはアメリカが合っている。帰りたいと思ったことはなかった。開拓者の国に密実になじんでいた。

5011、12歳男子
自由形予選

荻原が県学童新

第二十八回県ジュニア夏季水泳競技大会は二下一内田理大(島原SC)三田田晴(ウオタメイツ)2分19秒



▽100メートル平泳ぎ ①薄田浩平(桜泳良奨) 1分35秒.10 ②橘口仁司(KI'S練習) ③江口豊(スバジョーイ) ④五十坪バツフライ ⑤五十坪バツフライ ⑥五十坪バツフライ ⑦五十坪バツフライ ⑧五十坪バツフライ ⑨五十坪バツフライ ⑩五十坪バツフライ

American game not totally foreign

UE's Japanese guard adjusting to size difference

By RYAN REYNOLDS
Courier staff writer
464-7505 or ryan@evansville.com

■ UE's coach expects new defensive attitude to make a difference this season. **C5**

She's yet to play a minute in a Lady Aces uniform, but University of Evansville freshman Shinko Ono already is receiving the star treatment.

Ono was the most popular UE women's basketball player at Thursday's media day as reporters lined up to talk to the native of Nagasaki, Japan. Her biggest television spot, though, was filmed earlier in the week.

A crew from ESPN's Japan affiliate followed Ono around the university on Monday, putting together a piece to be televised in her homeland.

"They wanted to film me at school and playing basketball," Ono said. "They think it's nice that I'm here for an NCAA school."

UE head coach Kathi Bennett said ESPN's interest may be for a different reason.

"She might be the first female Japanese basketball player to get a Division I scholarship," she said.

Bennett first encountered Ono when she was coaching Wisconsin-Oshkosh, a team she guided to the 1996 Division III national championship. The summer before its title run, the school hosted a clinic for Japanese teams. It was during that camp that Ono caught Bennett's eye.

"She saw the floor amazingly well," Bennett said. "She was a strong passer, and I told her I'd love to have her play for me someday."

Three years later, Ono could be the starting point guard for a Division I school.

"I'm here because of coach Bennett," the 5-foot-4 Ono said. "Her coach and my coach from high school think alike. I like her way of teaching the game."

Ono guided her Kakumei High School team to a state title and a runner-up performance in Japan's national high school finals.

"When Coach Bennett came to Evansville, she still wanted to recruit me," Ono said. "I still wanted to play for her."

The adjustment from a speed- and passing-oriented Japanese style to an American brand of game which features screening and strength hasn't been easy for Ono.

"The girls here are so powerful," Ono said, searching the Roberts Stadium floor for a good example and finding 6-foot-1 teammate Shyla McKibbons. "Like Shyla, Shyla's so tall and so powerful. We don't have that in Japan."



JIM MERRITHEW / The Courier

ABOVE: Shinko Ono, a freshman from Nagasaki, Japan, is in the running for UE's point guard spot. LEFT: Aces coach Kathi Bennett and senior Abby Krause talked strategy during a break in the team's workout on Thursday at Roberts Stadium.



“She might be the first female Japanese basketball player to get a Division I scholarship.”

— UE head coach Kathi Bennett

UE women's new defensive philosophy should turn up pressure on opponents

By RYAN REYNOLDS
Courier staff writer
464-7505 or ryan@evansville.com

Thursday's media day was a wrap-up of sorts for the University of Evansville's first round of recruiting. With her players were getting close and personal with reporters, third-year coach Kathi Bennett was hoping they would take the same approach in playing the game.

"We're going to play more pressure defense," she said.

"We're going to play more pressure defense," Bennett said. "We're deeper and we have more talent, so there's no reason we shouldn't."

Bennett, who is 9-43 as UE coach last year's record was 12-20, said last year's squad gave opponents too many points and defense was too much," she said. "The other teams were just shooting over us."

Bennett said she expects 48.4 percent from the field, including 55 percent from 3-point range.

Last season, the Aces started a 1-1 record, but finished 0-20. They were 1-17 in the Missouri Valley Conference.

Bennett said, "She's one of the fastest girls on the team, and she can shoot and play good defense. She'll be tough there."

McKibbons also has developed a new offense, which she said is "a mix of all for us," she said.

"After working on it this summer, it's going to be a lot more," Bennett expects 6-3 center Beth Vothling, 6-3 junior Carmen Fuchs and 6-foot freshman Lisa Roberts to make significant contributions inside, etc.

"Our inside players are going to get a lot more shots," Bennett said. "We've got a point guard who sees the floor well and can get the ball to whomever has the best opportunity."

Bennett was referring to 6-4 Shyla McKibbons, a freshman from Nagasaki, Japan, a freshman from Nagasaki, Japan.

"Pushing is Shinko's strength, and she's adapted well to our offense," Bennett said. "She's pushing the ball in people's hands and they're finishing."

"I'm not used to passing to this ball," she said. "We don't have 6-foot players in Japan. Here, they're everywhere."

Said McKibbons: "Every time I turn around or make a cut in the lane, I see a freshman from Nagasaki. It's a great feeling knowing it's worth all the work inside because we'll reward you with the ball."

The Aces will have an exhibition on Nov. 6 against St. Louis College at Roberts Stadium. The game will be on Nov. 10 at the Evansville arena.

Basketball passions run far, wide

Japanese coach, players work on their game at Aces camp

By **MICHAEL POINTER**
Courier staff writer
464-7505 or mikejp@evansville.net

Sumio Yamasaki lives in a nation where fans love their baseball teams and sumo wrestlers. Unless it's somehow associated with Michael Jordan, they view basketball as a curiosity.

But the 56-year-old Yamasaki developed a passion for the sport that would impress the most hardened Hoosier. He often

stands up and gestures wildly to make a point, even when speaking with a stranger.

And even in Japanese, the love of the game comes through.

"Not matter how much you study the sport, there's still many things you don't understand about it," Yamasaki said through an interpreter on Thursday at a youth basketball camp hosted by the University of Evansville.

"There's so much to learn, so much you don't know about it."

Yamasaki has led Kakumei High School in Nagasaki to two Japanese national high school titles. This week, he is part of a delegation of about 100 Japanese players in the team camp at Carson Center.

"I don't want to go home," said Yamasaki, who seems a perfect fit for basketball-mad Indiana. "I'd like to stay here."

Although it's his first visit to Evansville, the trip is something of a homecoming for Yamasaki. He is working with UE coach Kathi Bennett, whom he met at a 1995 clinic when she was the coach at Wisconsin-Oshkosh.

"His teams are the best passing teams you'll see," Bennett

said. "If they've got numbers in transition, they're not going to make mistakes. They're going to make the play. It's beautiful to watch."

Despite the language barrier and age difference — Bennett is 35 and speaks little Japanese — the two quickly became close friends. Their similarities are easy to notice. Bennett also has been known to rise in excitement and raise her hands when making a point.

"Basketball is in our hearts," she said. "This is something we love so much. It's a total passion for the game."

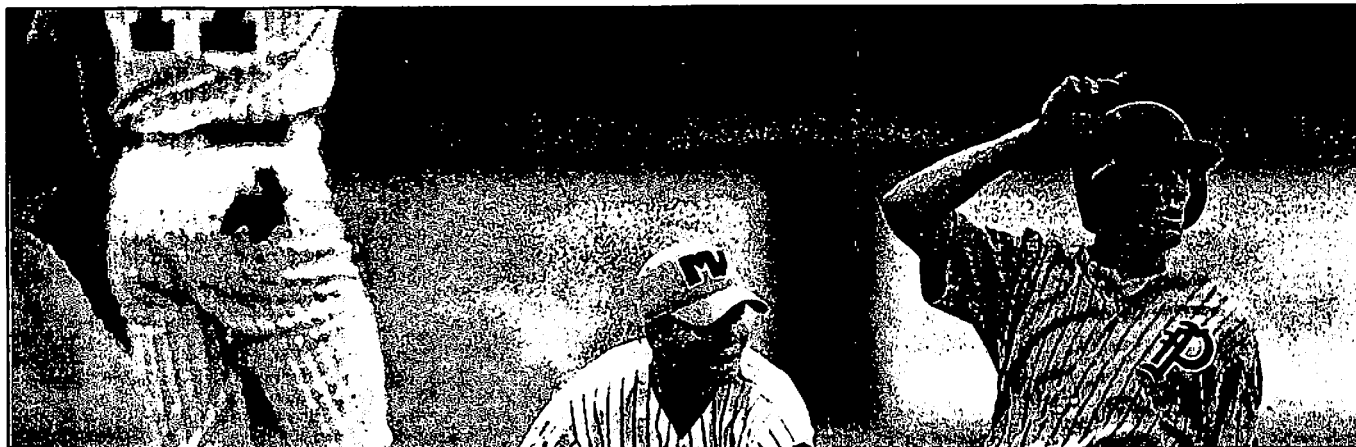
See **JAPAN** on Page C3



JIM MERITHEW / The Courier

Coach Sumio Yamasaki of the Cranes gave his team a pep talk and directions for the second half against the Top Recruit team at the University of Evansville basketball camp. The Cranes wound up losing.

MOUNT VERNON 11, POSEY COUNTY 1



Bulls leave door open for Jackson

Floyd will take control if old coach stays away

By The Associated Press

CHICAGO — Tim Floyd is only a "no thanks" away from being the Chicago Bulls' next coach. One last "no" from Phil Jackson and the deal is done.

Owner Jerry Reinsdorf introduced Floyd as "the next head coach of the Chicago Bulls" on Thursday. But before Floyd officially takes over, Reinsdorf said he would

JAPAN

Continued from Page C1

Guy W. Healy, the owner of a international exchange program in Nagasaki, coordinated the Oshkosh clinic. After seeing its success, he approached Bennett about hosting another one.

In return, he will help coordinate a trip by the UE women's team to Japan next summer.

"They don't speak the same language, but they like each other's style," Healy said of the coaches. "They admire each other personally."

Yamasaki credits much of his knowledge to American coaches. He said he learned how to install a motion offense by watching a video by Indiana University coach Bob Knight "about 100 times." He has "great interest" in the teachings of Purdue's Gene Keady. One of his prized possessions from this week is a T-shirt he bought commemorating Larry Bird's selection as NBA Coach of the Year.

He said the Japanese women have had some success internationally because of their strong outside shooting. But his country's men and women lack an inside game, he said. And in the more physical men's game, that spells trouble.

"In America, the strong play is so important," he said. "The Japanese players like to shoot from the outside, the Americans like to establish the inside. Not only getting position inside, but passing the ball inside. The Japanese players have to learn to do that better."

That's why Yamasaki was pleased to accompany so many Japanese players to Evansville.

"I hope many more players will come here," he said. "Many, many coaches have come (to the United States) and studied these things. But if the players don't come themselves, they don't understand."

Shinko Ono, one of Yamasaki's former players, was enrolled in UE's English as second language program last year. She will play for the Aces this season. UE officials believe she will be the first Japanese woman to play on the NCAA Division I level. Healy said one Japanese television station has inquired about

making a documentary about next summer's trip because of Ono's presence.

"I was a little worried about it at first because of the transition," Yamasaki said of Ono's move to UE. "But Shinko's heart and Kathi Bennett's heart were such a good match. I thought she could have success."

Healy also brought along some Japanese boys' teams, who are also playing in a tournament against local AAU teams. They're also working with former UE players Mark Hiale and Mark Jewell.

"When you're teaching something to five on the floor and the new five come in, (the new) five already know what's going on because they've paid attention," said Hiale, who co-organizes a local summer prep league with Jewell. "That's unusual with high school kids."

But, as Yamasaki pointed out, they don't exactly like to pound the ball inside.

"The Japanese high school game is very soft," Hiale said. "One of the things we emphasize is being aggressive. When you knock someone down, you don't have to help them up. You can keep playing. But they're very polite and respectful."

Yamasaki hopes the players are having as much fun as he is.

"I've come here and studied many famous coaches and it seems becoming famous is a big motivation for getting them to this level," he said. "But you can tell (Bennett) doesn't worry about becoming famous. She has a passion for basketball."

The camp runs through Sunday at Carson Center.

MEN

We Are Pleased to Announce
The First FDA Approved Pill
VIAGRA
for the Treatment of
Impotence



For A Confidential Appointment At Our New Location,
CALL TOLL FREE 1-800-562-8624
MALE MEDICINE CLINIC
977A Hebron Plaza, Hebron Ave. • Evansville, IN
HAN M. HANAFY, M.D.
Certified American Board of Urology

FISH FOR POND STOCKING



DELIVERY WILL BE:
FRIDAY, JULY 31,
EVANSVILLE - FURRY FARM
FEED FOLKS, 3:30-4:30 P.M.
PHONE 812-423-5664

TRIPLOID GRASS CARP ARE
NOW AVAILABLE AND HAVE TO BE
DELIVERED DIRECTLY TO YOUR
POND BY FARLEY'S FISH FARM.
MINIMUM ORDER OF 5 TRIPLOID
GRASS CARP. TO PLACE AN
ORDER CALL THE STORE ABOVE
OR CALL:

1-800-247-2615

FARLEY'S FISH FARM
CASH, ARKANSAS 72421

FASTRAK

THE EASY WAY TO SHOP
USED CARS • TRUCKS • VANS • RV'S
HEAVY DUTY TRUCKS • MOTORCYCLES
BOATS • SPORTS UTILITY
FARM & GARDEN EQUIPMENT
CONSTRUCTION EQUIPMENT
INTERNET ACCESSIBLE:
<http://fasttrak.evansville.in/>



Welcome Service & Aftermarket Advertising

- Published Every Saturday
- Reach over 200,000 readers weekly
- Copy deadline Tuesday 5:00 pm

To reserve space: contact - Mary Dunham

(812) 464-7585 • (800) 288-3200 ext 585 • fax (812) 464-7487

a product of
EVANSVILLE COURIER
COMPANY

FasTrak will sell your vehicle. But don't just take our word for it. IT'S EASY TO FIND A GREAT DEAL AT EVANSVILLE AUTO SALES & CONSIGNMENTS



Owner Mike Lenning says: "FasTrak has given us the exposure we need in all market areas, attracting customers in all price ranges. We have enjoyed great success due to our presence in FasTrak." Evansville Auto Sales & Consignments is a family owned and operated business located at 955 S. Green River Road. They buy, sell, take trade-ins and offer a wide variety of pre-owned as well as consigned vehicles. Their inventory includes vehicles in all different price ranges. Consignment opportunities help you sell your vehicle for a \$50.00 fee. For friendly service, stop in and see Mike Lenning and Virgil Sauls Monday through Friday 9:00am to 7:00pm and Saturday 9:00am to 5:00pm, or give them a call at (812) 476-0699.

Commercial Advertising **FASTRAK** Non-Commercial Advertising
(812) 464-7877 (812) 424-9091